

# 平成20年度 施策評価集計結果一覧

# 巻末資料

基本理念 都市づくりの目標(5項目)	政策 施策の大綱(11項目)	施策 大項目(61項目)	施策評価(小項目)	
			評価対象 施策数	一次評価 を行った 施策数
第1章 心がかよい幸せ感じる 都市づくり	1. 生き生きと暮らせる 福祉都市	(1) 市立千歳市民病院、保健・福祉施設の整備	0	0
		(2) 保健予防対策の充実	7	3
	2. 信頼と温もりのある コミュニティ都市	(3) 医療の充実	2	1
		(4) 地域福祉の推進	4	1
		(5) 高齢者福祉の充実	5	2
		(6) 障害者福祉の充実	4	2
		(7) 児童・母子・父子福祉の充実	7	1
		(8) 市民生活の安定	5	2
		(1) 心のふれあうコミュニティづくり	3	0
		(2) 地域ボランティアの推進	0	0
第2章 安全で人と地球にやさしい 都市づくり	1. 人と地球にやさしい 環境都市	(1) 環境共生型社会の創造	4	1
		(2) 自然環境の保全	1	0
		(3) 公害防止対策の充実	1	1
		(4) 廃棄物の減量化と収集処理の充実	9	2
		(5) 公園・緑地の保全と整備	1	1
		(6) 生活環境衛生の向上	2	1
		(7) 霊園などの整備	2	0
	2. 安全で安心して暮らせる 快適都市	(1) 防災対策の充実	3	2
		(2) 自然災害防止対策の推進	1	1
		(3) 交通安全の推進	4	2
第3章 学びあい心ふれあう 都市づくり	1. 人の魅力でまちが輝く 生涯学習都市	(4) 防犯対策の充実	1	0
		(5) 消防・救急体制の強化	6	2
		(6) 水道給水の充実	4	1
		(7) 下水道の整備	3	0
		(8) 基地障害防止対策の推進	3	0
		(9) 住宅環境の整備	3	0
		(10) 快適・安全な冬環境の創出	1	0
		(11) エネルギー供給の安定確保	0	0
		(1) 生涯学習のまちづくり	6	3
		2. 豊かな心と人間性を育む 教育文化都市	(1) 幼稚園教育の振興	1
(2) 小中学校教育の充実			12	4
(3) 保健・体育の充実	3		0	
(4) 特殊教育の充実	1		0	
(5) 高等学校教育の充実	0		0	
(6) 高等教育の充実	2		0	
(7) 社会教育の充実	9		3	
(8) 市民文化の創造	2		1	
(9) 文化財の保護と活用	4		2	
(10) スポーツの振興	3		1	
3. 人とふれあう 北の交流都市	(11) 青少年の健全な育成	2	0	
	(1) 人と地域が育む国際交流の推進	1	1	
第4章 魅力と活力あふれる 都市づくり	1. 魅力ある高次機能都市	(2) 多様な地域間交流の推進	1	0
		(1) 情報・通信機能の充実	2	0
	2. 活力ある産業拠点都市	(2) 道路体系の整備	8	4
		(3) 総合交通ネットワークの整備	3	2
		(4) 都市景観の向上	2	1
		(5) 秩序ある新千歳空港周辺地域の整備	2	1
		(6) 魅力ある市街地の整備	3	0
		(1) 農業の振興	10	3
		(2) 林業の振興	1	1
		(3) 内水面漁業の振興	2	1
(4) 工業の振興	3	0		
第5章 参加と連携による 都市づくり	1. 明るく開かれた 市民参加都市	(5) 高度技術産業の集積	2	1
		(6) 商業の振興	5	1
	2. 新時代を見据えた 自主・自立都市	(7) 市民生活に密着した流通機構の充実	1	0
		(8) 観光の振興	5	1
		(9) 働く場の確保と人材育成	4	2
		(1) 男女共同参画社会の実現	2	1
		(2) 市民参加のまちづくり	3	1
		(1) 地方分権時代に向けた行財政システムの確立	13	6
		(2) 広域行政の推進	1	0
		合 計		

## ※一覧表の項目説明

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート	
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度		優先度
〇〇の充実	99		000001: △△の強化	〇 △ □	(あ) 事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	(区分Ⅲ) 99.◆◆◆
					(い) 事業	経常	現状のまま継続	普通	-	
					(う) 事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					(え) 事業	経常	-	-	-	
					(お) 整備事業	ハード	-	-	-	

### ■施策を構成する事務事業

#### 種類(事務事業の種類)

区分	考え方
自主事業	市民・団体などに対し市が独自に実施する事業
施設管理事業	公共施設、道路、公園、河川等の維持管理事業
経常的事務	法令等による義務的の事務、内部管理事務、庁舎・市有地等管理事務
法定受託事務	地方自治法に定められた法定受託事務(本来は国・北海道が行う事務を市が請け負っている事務)
ハード事業	社会資本整備等の事業(市が実施する建物の建設・修繕、道路整備等)

#### 今後の方向性

**現状のまま継続**: 現状で概ね事業の目的や成果が達成されており、事業内容の見直しは行わない事業

**見直して継続-拡大**: 事業内容の見直しにより、事業内容を拡大する方向で取り組みを行う事業

**見直して継続-統合**: 事業は継続するが、他の事業との統合を視野に入れた取り組みを行う事業

**見直して継続-手段の見直し**: 事業は継続するが、その手段となる細事業の見直しを行う事業

**見直して継続-移管**: 他の所属(組織)に移管することで継続する事業

**見直して継続-縮小**: 事業は継続するが、事業内容を縮小する方向で取り組みを行う事

**見直して継続-その他**: 事業は継続するが、上記の方法以外の見直しを行う事業

**休止・廃止**: 何らかの理由により、休止・廃止とする事業

**終了・完了**: 事業期間の満了により、終了・完了とする事業

### ■施策評価結果

**貢献度(施策への貢献度)**: 施策への貢献度は、施策を構成する事務事業がどの程度貢献(影響)しているかの視点から、施策を構成する 215 事業のうち、ハード 17 事業を除く 198 事業を 高い・普通・低い の基準で絶対評価しています。

評点	高い	普通	低い
----	----	----	----

**優先度(自主事業のみ)**: 優先度は、施策目的を達成するためにはどの事業を優先すべきかの視点から、施策を構成する事務事業のうち、市が独自に実施する 128 事業(自主事業)を対象にA~Dの評価で優先順位を付けます。その際には、A:B:C:D=1:1:1:1となるように相対評価しています。

### ■アンケート(区分・項目) 各質問項目(42項目)の「満足度」「重要度」結果参照(P14)

- 区分: I の領域 市民の満足度が低く、重要度の優先度が高い
- II の領域 市民の満足度が低く、重要度の優先度も低い
- III の領域 市民の満足度が高く、重要度の優先度も高い
- IV の領域 市民の満足度が高く、重要度の優先度が低い

番号	99	施策担当	○○部 □□課						
施策名	000001：△△の強化								
成果指標名	◎◎している市民の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
目標	%	12.0	12.5	13.0	13.5	14.0	B	A	維持
実績	%	12.0	12.3	12.8	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)									

■**施策の達成度**： 施策の達成度は、施策が計画どおりに進んでいるかの視点から評価し、A～D の評点で表わします。

評点	評価の視点
A	計画目標に向けて順調に推移(目標達成は十分に可能である)
B	計画目標に向けて概ね順調に推移(目標達成は可能である)
C	計画目標に向けての進捗はやや遅れている(目標達成が遅れる可能性がある)
D	計画目標に向けての進捗は遅れている(目標達成は難しい)

■**事業構成の妥当性**： 事業構成の妥当性は、施策の目的を達成するために実施している事務事業の構成が、効果的な構成となっているかの視点から評価し、A～D の評点で表わします。

評点	評価の視点
A	効果的な事業構成である。(現状のまま継続する)
B	概ね効果的な事業構成である。(一部見直しの余地がある)
C	あまり効果的な事業構成でない。(見直しの余地が大きい)
D	事業構成に問題がある。(抜本的な見直し等が必要である)

■**コストの方向性**： コストの方向性は今後、施策を実施するに当たって、投入するコストの規模をどうするかを視点から評価し、3つの区分に分類しています。

分類	拡大	維持	縮小
----	----	----	----

■**総合評価(部次長評価)**： 総合評価は、施策の今後の展開や事業の見直し等の内容について評価しています。

# 第1章 心がかよい幸せ感じる都市づくり

## 1. 生き生きと暮らせる福祉都市

### (2) 保健予防対策の充実

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 ■: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート	
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度		優先度
母子保健対策の充実			110212: 母子の心身の健康づくり	保健福祉部健康推進課	乳幼児健診事業	経常	-	-	-	〈区分Ⅰ〉 01. 子育て環境や支援
					妊婦乳幼児委託健診事業	経常	-	-	-	
			110213: 子育て支援の充実	保健福祉部健康推進課	入所助産扶助事業	経常	-	-	-	
					母子保健相談支援事業	経常	-	-	-	
					予防接種・乳幼児健診時の遊び場設置事業	自主	現状のまま継続	-	-	
健康づくり対策の充実	1		110221: 健康づくり活動の推進	保健福祉部健康推進課	献血支援事業	経常	現状のまま継続	低い	-	〈区分Ⅲ〉 02. 健康づくりや病気の予防
					食育推進計画事業	自主	現状のまま継続	普通	D	
					まちなかウォーキング推進事業	自主	現状のまま継続	普通	B	
					健康イベント事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					食生活改善推進事業	自主	現状のまま継続	普通	C	
	110222: 健康管理体制の充実	保健福祉部健康推進課	健診(検診)事業	経常	-	-	-			
			健診(検診)事業(集団)	経常	-	-	-			
			健康相談・健康教育事業	経常	-	-	-			
			健康づくり機器等整備事業	ハード	-	-	-			
			歯科保健事業	経常	-	-	-			
高齢者保健対策の充実			110231: 健康管理機能の充実	保健福祉部健康推進課	高齢者保健・介護予防事業	経常	-	-	-	
障害者保健対策の充実	2		110241: 障害者支援の充実	保健福祉部健康推進課	北海道難病団体連絡協議会補助事業	自主	現状のまま継続	普通	A	
感染症予防対策の充実	3		110252: 予防接種事業の推進	保健福祉部健康推進課	予防接種事業	経常	現状のまま継続	高い	-	〈区分Ⅲ〉 02. 健康づくりや病気の予防
※施策の総合推進					総合福祉センター施設管理事業	施管	見直して継続-手段	-	-	

### (3) 医療の充実

地域医療体制の充実	4	●	110311: 地域基幹病院の医療体制の充実	市立千歳市民病院事務局総務課	医療支援業務	経常	現状のまま継続	高い	-	〈区分Ⅰ〉 03. 病院・診療所などの医療環境
					病院施設維持管理業務	施管	現状のまま継続	高い	-	
					診療所運営事業	施管	現状のまま継続	高い	-	
					病院健診センター業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
					病院医療情報システム保守業務	経常	現状のまま継続	高い	-	
救急医療体制の充実			110321: 初期救急医療体制の充実	保健福祉部健康推進課	医療体制整備事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
※施策の総合推進					病院人事管理業務	経常	-	-	-	
					病院総務管理業務	経常	-	-	-	
					病院財政運営業務	経常	-	-	-	
					病院会計管理業務	経常	-	-	-	
					病院財産管理業務	経常	-	-	-	
					病院企画調整業務	経常	-	-	-	
					病院患者受付業務	経常	-	-	-	
					病院医療費請求業務	経常	-	-	-	

## 心がかよい幸せ感じる都市づくり

すべての市民が心身ともに健康で、生きる喜びを実感しながら暮らしていけるよう、保健・医療・福祉のサービス基盤を整えるとともに、子育てや、高齢者、障害者などハンディキャップを持つ人たちを地域ぐるみで支援していきます。また、地域の一人としての市民意識を高めながら、コミュニティと主体的な活動を育みます。

番号	1	施策担当	保健福祉部 健康推進課						
施策名	110221：健康づくり活動の推進								
成果指標名	市の行った健康イベントの参加人数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	1,480	1,480	1,480	1,480			
実績	人	1,113	1,824	1,535	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	平成22年度には、平成17年度に策定した「はばたく健康ちとせ21」の中間評価の実施と必要があれば見直しを行い、さらなる市民の健康づくりに取り組む必要がある。								

番号	2	施策担当	保健福祉部 健康推進課						
施策名	110241：障害者支援の充実								
成果指標名	団体から支援や指導を受けた難病患者・家族数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	1,500	1,500	1,500	1,500			
実績	人	1,238	1,070	1,211	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	この団体の運営活動を維持するためには、道や市町村からの補助金等が大きなウェイトを占めていることから、現状では補助金の廃止や縮小は難しいものとする。								

番号	3	施策担当	保健福祉部 健康推進課						
施策名	110252：予防接種事業の推進								
成果指標名	全予防接種の接種率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	100.00	100.00	100.00	100.00			
実績	%	97.54	94.00	95.30	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	予防接種事業をより効果的に実施するために、医師の確保が課題となっている。集団予防接種を個別接種に変更するための検討を進める必要がある。								

番号	4	施策担当	市立千歳市民病院 事務局総務課						
施策名	110311：地域基幹病院の医療体制の充実								
成果指標名	病床利用率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	88.6	89.7	87.6	85.5			
実績	%	86.1	85.6	81.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	地域の基幹病院としての診療体制を充実させるため、医師の確保や計画的な高度医療機器等の整備を図る。また、市内医療機関の役割分担を促進するため、患者の紹介・逆紹介率を向上を図るなど、地域の医療機関との連携を強化する。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。市民アンケート結果でも医療環境は市民の関心が非常に高く、全国的な医師不足の状況において、市民病院は高度医療や救急医療など地域の基幹病院としての役割を果たしている。今後も継続して医師確保のための取組を進めるとともに、患者サービスの充実に努めていく必要がある。本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、医療環境の充実に向けて総合的に取り組む必要がある。							コストの方向性	
							維持		

(4) 地域福祉の推進

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
地域福祉活動の推進	5		110421: 福祉関係団体などの育成	保健福祉部 福祉課	千歳市保護司会支援事業	自主	現状のまま継続	普通	C	(区分Ⅳ) 07. 市民ボランティア活動の育成・支援
					保健福祉業務推進事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					民生委員関係業務	経常	現状のまま継続	高い	—	
千歳市社会福祉協議会支援事業	自主	現状のまま継続	高い	A						
福祉オンブズマン制度事業	自主	見直して継続-手段	普通	D						
			110422: 地域福祉ネットワークの形成	保健福祉部 福祉課	地域福祉推進事業	自主	現状のまま継続	—	—	
			110423: 地域福祉権利擁護事業の支援	保健福祉部 福祉課	成年後見制度利用支援事業	自主	現状のまま継続	—	—	
医療助成の充実			110441: 医療助成の充実	市民環境部 高齢医療課	ひとり親家庭等医療費助成事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					老人医療費助成事業	自主	休止・廃止	—	—	
					こども医療費助成事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					重度心身障害者医療費助成制度	自主	現状のまま継続	—	—	

(5) 高齢者福祉の充実

長寿社会対策の充実	6	●	110511: 高齢者の健康の保持、増進	保健福祉部 高齢者支援課	生きがいと健康づくり推進事業	自主	見直して継続-手段	—	—	(区分Ⅰ) 04. 高齢者の自立支援
			110512: 高齢者の生きがいの創造	保健福祉部 高齢者支援課	老人クラブ育成事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					高齢者福祉サービス利用券助成事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
		全国健康福祉祭助成事業	自主	現状のまま継続	普通	C				
			高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	経常	—	—	—			
高齢者福祉の充実			110521: 高齢者福祉サービスの充実	保健福祉部 高齢者支援課	趣旨普及事業	自主	見直して継続-手段	—	—	
					高齢者相談業務	自主	現状のまま継続	—	—	
					高齢者生活支援事業	自主	見直して継続-手段	—	—	
					緊急通報システム整備事業(高齢者)	自主	現状のまま継続	—	—	
					在宅福祉センター管理委託事業	経常	—	—	—	
					福祉電話貸与事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					養護老人ホーム措置事業	経常	—	—	—	
					老人ホーム運営事業	経常	—	—	—	
					在宅介護支援センター運営委託事業	自主	見直して継続-手段	—	—	
					北海道総合在宅ケア推進事業負担業務	自主	現状のまま継続	—	—	
介護保険制度の充実	7	●	110531: 介護保険制度の充実	保健福祉部 高齢者支援課	デイサービスセンター増築支援事業	経常	—	—	—	
					ショートステイ専用居室増築支援事業	経常	—	—	—	
					老人ホーム整備支援事業	経常	—	—	—	
					特別養護老人ホーム整備事業	自主	現状のまま継続	普通	C	
					供給体制・事業者調整事業	自主	現状のまま継続	普通	D	
					軽費老人ホーム(ケアハウス)整備事業	自主	現状のまま継続	普通	C	
					介護予防特定高齢者施策事業	経常	見直して継続-手段	高い	—	
					介護予防一般高齢者施策事業	経常	現状のまま継続	高い	—	
					包括的支援事業	経常	見直して継続-拡大	高い	—	
					任意事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	
※施策の総合推進					介護保険訪問介護特別対策事業	自主	見直して継続-手段	高い	B	
					社会福祉法人等利用者負担軽減対策事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					介護保険被保険者資格等管理運営事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
					介護保険料賦課収納管理事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
					介護保険保険給付事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
					財政安定化基金拠出金業務	経常	現状のまま継続	普通	—	
					介護給付費準備基金積立事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
					介護従事者処遇改善臨時特例基金業務	経常	現状のまま継続	普通	—	
					認定事業	経常	現状のまま継続	高い	—	
					弔慰事業	自主	見直して継続-手段	—	—	
					外国人高齢者・障害者福祉給付金支給事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					敬老会開催事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					敬老祝金贈呈事業	自主	現状のまま継続	—	—	

番号	5	施策担当	保健福祉部 福祉課						
施策名	110421：福祉関係団体などの育成								
成果指標名	社会福祉協議会に登録する個人ボランティア数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	500	500	500	500			
実績	人	477	455	449	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	地域福祉の推進には、市民同士の結びつきの強さは勿論、ボランティア活動の普及や地道な相談業務などによる地域福祉への理解を進めることと、これら地域での福祉活動を行っている団体同士のネットワークづくりが重要である。 このことから、日常生活圏ごとの事業活動を推進強化するため、千歳市社会福祉協議会支援事業を最優先に取り組む。								

番号	6	施策担当	保健福祉部 高齢者支援課						
施策名	110512：高齢者の生きがいの創造								
成果指標名	老人クラブ加入会員数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	5,278	4,839	4,728	4,580			
実績	人	4,768	4,628	4,511	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	今後も事業を継続するとともに、保健・医療・福祉の分野を中心とした各種分野の施策を効率的に実施するためにも、平成21年度から平成23年度までの千歳市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の「人にやさしいまちづくりの推進」・「生きがいつくりと社会参加の促進」・「地域ケア体制の整備」・「相談及び広報体制等の整備」などの具体的施策の推進を図っていく。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。 高齢者が生きがいを持って暮らすことが、市全体の活性化にも繋がるものと考えており、持続力のある効果的な方法を長期的な視点に立って検討していく必要がある。 また、高齢者の地域活動や自主活動などの社会参加活動がさらに活発化するよう、生涯学習や健康づくり、就業、交通など各施策を担当する部署と連携しながら、活動機会の提供を行うとともに、高齢者ニーズの把握に努め、効果的な施策を展開していく必要がある。 本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、長寿社会対策の充実や高齢者の自立支援を総合的に進める必要がある。							コストの方向性	
							維持		

番号	7	施策担当	保健福祉部 高齢者支援課						
施策名	110531：介護保険制度の充実								
成果指標名	サービス利用者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	1,595	1,579	1,666	1,700			
実績	人	1,534	1,520	1,609	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する観点から、介護予防サービスのマネジメント、地域高齢者の実態把握・介護以外の生活支援サービスの調整などの総合相談体制、地域支援事業など地域のネットワーク・地域ケア体制の整備が必要であり、地域包括支援センターの増設を検討する必要がある。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。 介護保険制度の適切な運用により、老後の安心を支える仕組みとして定着しつつあるが、今後も継続して、地域包括支援センターの増設など地域ケア体制の充実を進め、効果的・効率的な組織体制を構築していく必要がある。							コストの方向性	
							拡大		

(6) 障害者福祉の充実

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度 優先度	
障害者福祉の充実	8	●	110612: 障害者関係団体および障害者の活動促進	保健福祉部 障がい者支援課	福祉バス運行事業	自主	現状のまま継続	普通	B
					障害者団体運営費等補助事業	自主	現状のまま継続	高い	A
					障害者の街づくり推進事業	自主	現状のまま継続	普通	C
障害者のライフスタイルに沿った自立生活の確立			110621: 障害者福祉施設の整備・充実	保健福祉部 障がい者支援課	施設整備費補助事業	経常	現状のまま継続	-	-
					障害者日常生活支援サービス事業	自主	見直して継続-手段	-	-
					緊急通報システム整備事業(障害者)	自主	現状のまま継続	-	-
					障害者総合支援センター運営業務	自主	現状のまま継続	-	-
					障害者福祉サービス利用券助成事業	自主	現状のまま継続	-	-
					障害者手帳交付事業	経常	-	-	-
					扶養共済事務	経常	-	-	-
					地域生活支援事業	経常	見直して継続-拡大	-	-
					自立支援対策推進事業	経常	現状のまま継続	-	-
					自立支援給付事業	経常	現状のまま継続	-	-
					特別障害者手当等支給事業	経常	現状のまま継続	-	-
					障害者支援計画・障害福祉計画策定事業	経常	-	-	-
					障害者自立支援教育訓練等助成事業	自主	現状のまま継続	-	-
障害程度区分認定等事業	経常	-	-	-					
難病患者等生活支援事業	経常	-	-	-					
障害者の保健、子ども発達支援体制の充実	9	●	110641: 子ども発達支援事業の拡充	保健福祉部 こども療育課	義務教育終了児者機能訓練業務	自主	見直して継続-手段	普通	B
					地域療育推進体制整備事業	自主	現状のまま継続	高い	A
					早期療育事業	経常	見直して継続-手段	高い	-
					こども通園センター冷房装置設置事業	ハード	-	-	-
※施策の総合推進					ワークシェアリング事業	自主	現状のまま継続	-	-

(区分1)  
05.障がい者(児)の生活支援

(7) 児童・母子・父子福祉の充実

児童福祉の充実	10		110711: 子育て支援の充実	保健福祉部 子育て推進課	乳幼児紙おむつ用ごみ袋支給事業	自主	現状のまま継続	高い	B					
					地域子育て応援事業	自主	現状のまま継続	普通	D					
					子育て応援特別手当支給事業	自主	終了・完了	普通	-					
					子育て短期支援事業	自主	現状のまま継続	普通	C					
					企業に対する仕事と家庭の両立推進事業	自主	現状のまま継続	普通	D					
					子育て情報提供業務	自主	現状のまま継続	高い	C					
					子育て支援後期計画策定事業	経常	現状のまま継続	普通	-					
					ファミリーサポートセンター事業	自主	見直して継続-手段	高い	A					
					つどいの広場事業	自主	現状のまま継続	高い	B					
					地域子育て支援センター運営事業	自主	現状のまま継続	高い	A					
					子育て総合支援センター施設管理事業	施管	現状のまま継続	普通	-					
					児童福祉の充実			110712: 保育事業の充実	保健福祉部 保育課	事業所内保育所運営費補助事業	自主	現状のまま継続	-	-
										保育事業	経常	-	-	-
延長保育事業	経常	-	-	-										
病後児保育事業	自主	見直して継続-手段	-	-										
夜間保育所運営費補助事業	自主	見直して継続-手段	-	-										
障害児保育事業	経常	-	-	-										
家庭保育室運営費補助事業	自主	現状のまま継続	-	-										
へき地保育事業	自主	見直して継続-手段	-	-										
児童福祉の充実			110713: 保育環境の整備	保健福祉部 保育課	私立認可保育所新設・増改築支援事業	自主	現状のまま継続	-	-					
					千歳保育所解体事業	ハード	-	-	-					
児童福祉の充実			110714: 児童の健全育成事業の充実	保健福祉部 保育課	学童クラブ事業	自主	現状のまま継続	-	-					
					児童館運営事業	自主	見直して継続-拡大	-	-					
					北陽地区児童センター整備事業	ハード	-	-	-					
児童福祉の充実			110715: 家庭児童相談室の充実	保健福祉部 子育て推進課	家庭児童相談室事業	自主	現状のまま継続	-	-					
					母子等福祉事業	自主	現状のまま継続	-	-					
母子・父子福祉の充実			110721: 相談・指導体制の充実	保健福祉部 子育て推進課	母子等福祉事業	自主	現状のまま継続	-	-					
					110722: 自立援助体制の充実	保健福祉部 子育て推進課	母子家庭自立支援給付金事業	自主	見直して継続-手段	-	-			

(区分1)  
01.子育て環境や支援

番号	8	施策担当	保健福祉部 障がい者支援課						
施策名	110612：障害者関係団体および障害者の活動促進								
成果指標名	団体会員数及びイベント行事参加者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	5,282	1,285	594	563			
実績	人	970	409	496	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	障がい者の活動や交流の場を創出し、維持していくために、それらを主体的に担う団体、組織が、自ら、各種事業を実施することが効果的である。よって、市はそれらの団体等へ補助金交付することにより、活動が交付目的に則して適正に執行されるよう指導監督に努めながら、事業を継続して実施する。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。関係機関や事業者、支援団体をはじめ多くの市民と連携し、障がいのある人の社会参加を促進できるよう、各種情報提供や充実した相談支援体制の維持に努める必要がある。また、障がいのある人が地域生活を円滑に過ごすためには、障害者自立支援法等に基づく福祉サービスの着実な提供とともに、各種団体、ボランティア、地域に暮らす市民と協働して、充実した支援体制の維持に努める必要がある。本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、障がい者（児）の生活支援の充実に向けて、総合的に取り組む必要がある。							コストの方向性	
								維持	

番号	9	施策担当	保健福祉部 こども療育課						
施策名	110641：子ども発達支援事業の拡充								
成果指標名	こども通園センターの指導体制に満足している保護者の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	—	—	95.0	95.0			
実績	%	—	—	83.1	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	早期に相談や療育を実施することで、乳幼児の豊かな発達が促され、家庭や地域において健やかに育っていくことが可能となってきているが、発達障がい傾向の子どもや療育指導を必要とする乳幼児の増加、関係機関や保護者からのニーズの多様化や対応の複雑化等により、一人ひとりに対する指導時間に不足が生じてきていることから、継続的に平等かつ効果的な療育指導が可能となるよう療育体制の充実を図る。								
2次評価 (評価委員会)	今後も心身に障がいを持つ乳幼児期の子どもたち等の健やかな成長と発達に向けた療育指導体制を維持・継続するためには、児童保護者のニーズを的確に捉え、円滑な相談業務や関係機関との連携強化など、効率的な支援体制を検討していく必要がある。							コストの方向性	
								維持	

番号	10	施策担当	保健福祉部 子育て推進課						
施策名	110711：子育て支援の充実								
成果指標名	子育て支援の実施事業数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	6	7	11	11			
実績	件	5	6	11	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	地域全体で子育てを支援するために、子育て支援計画（後期計画）を策定し、計画的に事業を実施する必要がある。								

(8) 市民生活の安定

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
低所得者福祉の充実			110812: 低所得者の自立援助の促進	保健福祉部 福祉課	灯油高騰冬季生活支援事業	自主	終了・完了	-	-	
					行旅病人及び行旅死亡人等看護業務	經常	-	-	-	
					生活困窮相談業務	自主	現状のまま継続	-	-	
アイヌの人たちの福祉の向上	11		110821: 生活の安定と自立の支援	保健福祉部 福祉課	ウタリ看護業務	自主	現状のまま継続	普通	A	
国民健康保険制度の充実	12	●	110841: 国民健康保険制度の充実	市民環境部 国民健康保険課	国民健康保険被保険者資格等管理事業	經常	現状のまま継続	普通	-	
					国民健康保険診療報酬明細書点検業務	經常	現状のまま継続	普通	-	
					国民健康保険保険給付事業	經常	現状のまま継続	普通	-	
					国民健康保険葬祭費支給事業	經常	現状のまま継続	普通	-	
					国民健康保険出産育児一時金支給事業	經常	見直して継続-手段	普通	-	
					国民健康保険保健事業啓発事業	自主	現状のまま継続	普通	B	
					国民健康保険疾病予防等助成事業	自主	現状のまま継続	普通	C	
					国民健康保険被保険者指導事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					国民健康保険賦課業務	經常	現状のまま継続	普通	-	
					国民健康保険収納管理業務	經常	現状のまま継続	普通	-	
特定健康診査等事業	經常	現状のまま継続	普通	-						
消費生活の充実			110851: 消費者教育の拡充	市民環境部 市民生活課	消費者保護事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅱ) 08. 消費生活に関する 情報提供や相談体制
市民相談の充実			110861: 市民相談の充実・強化	市民環境部 市民生活課	各種相談事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
※施策の総合推進					定額給付金給付事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					後期高齢者医療管理運営事業	經常	-	-	-	

2. 信頼と温もりのあるコミュニティ都市

(1) 心のふれあうコミュニティづくり

コミュニティ活動の促進			120125: 市民憲章の啓蒙	市民環境部 市民生活課	市民憲章推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅳ) 09. 町内会活動などの コミュニティ活動
コミュニティ施設の整備・充実			120131: コミュニティセンターの整備・充実	市民環境部 市民生活課	地域コミュニティ活動促進事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					コミュニティセンター事業	施管	見直して継続-手段	-	-	
					コミュニティセンター改修事業	ハード	-	-	-	
					コミュニティセンターボイラー整備事業	ハード	-	-	-	
					町内会育成事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
※施策の総合推進			120132: 町内会館などの整備	市民環境部 市民生活課	共同利用施設管理運営事業	施管	見直して継続-手段	-	-	
					共同利用施設防音機能復旧事業	ハード	-	-	-	
					町内会館整備事業	ハード	-	-	-	
					農民研修センター運営事業	施管	現状のまま継続	-	-	
					支笏湖市民センター運営事業	施管	現状のまま継続	-	-	

番号	11	施策担当	保健福祉部 福祉課						
施策名	110821：生活の安定と自立の支援								
成果指標名	蘭越生活館の利用人数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	2,600	2,600	2,600	2,600			
実績	人	2,675	2,515	2,608	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	住宅取得等資金貸付事業は、北海道の補助金事業であるが、貸付限度額の増額などメリットのある利用形態の事業見直し要望が必要である。 また、アイヌの伝統文化継承は、市民の理解と参加が必要であることから、今後も機会を捉えて各種伝統文化行事の啓発を行っていく。								

番号	12	施策担当	市民環境部 国民健康保険課						
施策名	110841：国民健康保険制度の充実								
成果指標名	医療給付費分の現年度収納率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	92.69	91.63	91.46	91.46			
実績	%	89.47	90.31	88.59	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	収納率の向上に取り組むために、平成21年度で試行を行っている職員の勤務体制の検証を踏まえ、より効果的な賦課と収納と給付の業務体系及び収納体制を本格実施する。 また、目標値を達成するために関係職員の専門研修や職場内研修を強化し、滞納処分に取り組む。								
2次評価 (評価委員会)	保険料の収入確保は極めて重要であることから、今後も悪質な滞納者については、厳正に取り組むとともに、納付能力等を十分に調査、把握に努めるなど、未納を解消するための取組を推進する必要がある。 また、生活習慣病予防の推進のため、継続して国民健康保険加入者に特定健康診査等の制度を周知していく必要がある。							コストの方向性	
								維持	

## 第2章 安全で人と地球にやさしい都市づくり

### 1. 人と地球にやさしい環境都市

#### (1) 環境共生型社会の創造

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート			
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度		優先度		
地球環境保全施策の推進	13		210111: 地球温暖化防止対策の推進	市民環境部環境課	地球温暖化防止実行計画推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	〈区分Ⅰ〉 16. 地球環境の保全に対する取り組み		
					温室効果ガス排出削減推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	C			
					ISO14001推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	B			
環境保全施策の総合的な推進			210121: 環境学習の推進	市民環境部環境課	環境教育推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-			
					210122: 環境情報システムの充実	市民環境部環境課	環境情報提供事業	自主	現状のまま継続		-	-
							210123: 環境基本計画の施策の推進	市民環境部環境課	環境基本計画進行管理業務		自主	見直して継続-手段

#### (2) 自然環境の保全

人と自然が共生する環境の創出			210211: 自然環境の適正な保全	市民環境部環境課	自然環境保全事業	自主	現状のまま継続	-	-	〈区分Ⅲ〉 14. 自然環境の保全
----------------	--	--	--------------------	----------	----------	----	---------	---	---	----------------------

#### (3) 公害防止対策の充実

公害発生の監視	14	●	210311: 公害の監視・測定体制の強化	市民環境部環境課	環境監視事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	〈区分Ⅰ〉 15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止
					公害測定機器整備事業	ハード	-	-	-	
					環境監視車購入事業	ハード	-	-	-	

#### (4) 廃棄物の減量化と収集処理の充実

ごみの減量化の推進	15		210411: ごみの発生抑制	市民環境部環境センター廃棄物管理課	ごみ減量等推進業務	経常	-	-	-	〈区分Ⅲ〉 17. ごみの収集・リサイクル
					210412: ごみの発生抑制に向けた普及・啓発	市民環境部環境センター廃棄物対策課	ごみ減量化啓発事業	自主	見直して継続-拡大	
リサイクルの推進			210421: 合理的・効果的な資源リサイクルの推進	市民環境部環境センター廃棄物対策課	容器包装廃棄物の再商品化事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
ごみ収集の充実	16		210431: 清掃思想の普及・啓発	市民環境部環境センター廃棄物対策課	家庭ごみの適正排出啓発事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					不法投棄処理事業	自主	現状のまま継続	高い	C	
					事業系廃棄物の適正排出啓発事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					210432: 地域に根ざしたごみ排出環境の整備	市民環境部環境センター廃棄物対策課	ごみステーション管理事業	自主	現状のまま継続	
	210433: 合理的・効果的なごみ収集の推進	市民環境部環境センター廃棄物対策課	一般廃棄物の登録・許可業務	経常	-	-	-			
			塵芥収集運搬事業	経常	-	-	-			
			塵芥処理手数料後納分徴収事業	経常	-	-	-			
			循環型社会形成推進事業	自主	現状のまま継続	-	-			
ごみ処理体制の充実	210441: ごみ処理施設の整備	市民環境部環境センター廃棄物管理課	一般廃棄物広域処理協議	経常	-	-	-			
			一般廃棄物暫定処理業務	経常	-	-	-			
			第3埋立処分地監視設備設置事業	ハード	-	-	-			
			破砕処理施設整備事業	ハード	-	-	-			
			廃棄物処理施設・搬入路整備事業	ハード	-	-	-			
			210442: 安全で効率的な施設運営の推進	市民環境部環境センター廃棄物管理課	計量システム維持管理業務	施管	現状のまま継続	-	-	
	排出物分析業務	経常			-	-	-			
	環境センター管理運営業務	経常			-	-	-			
	有害ごみ処理業務	経常			-	-	-			
	し尿の収集体制の充実	210451: 効率的な維持管理の推進	市民環境部環境センター廃棄物対策課	し尿処理場管理運営業務	施管	現状のまま継続	-	-		
し尿処理事業				経常	-	-	-			

## 安全で人と地球にやさしい都市づくり

地球的視野に立った環境保全対策に取り組むとともに、快適さとうるおいに満ちた環境共生型の生活環境を整備します。また、さまざまな災害から市民生活を守り、安心して暮らせるための環境づくりや基盤整備を進めます。

番号	13	施策担当	市民環境部 環境課						
施策名	210111:地球温暖化防止対策の推進								
成果指標名	環境マネジメントシステムの環境目標の達成項目数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	78	75	67	66			
実績	件	77	72	67	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	地球温暖化防止の取組は、家庭や地域、職場、学校など様々な場所や、多くの市民、事業者等が環境配慮行動に取り組むことにより、取組の環が相乗的に広がることが期待されることから、普及啓発事業の着実な実施と市民等による環境配慮行動の実践を誘発する事業を、今後も、継続して実施する。								

番号	14	施策担当	市民環境部 環境課						
施策名	210311:公害の監視・測定体制の強化								
成果指標名	環境基準達成数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	148	148	148	148			
実績	件	131	137	137	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市民生活環境を保全し、各種政策の基礎資料となる環境測定を引き続き実施するとともに、市民の公害等の苦情に適正に対応するための大気や騒音等の測定機器については、財政状況を勘案の上、計画的に整備を行う。また、事業所等への適切な助言や指導を行うためには、専門知識を有する職員の配置が不可欠であり、今後、配置に向けて検討していく。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。今後も継続して関係各所と連携して効果的な公害監視や測定データの有効活用を努めていく必要がある。特に航空機の騒音については、測定結果の早期公表や住宅等の防音、移転措置などの騒音対策を通して、市民の理解を深めていく必要がある。また、老朽化した測定機器については、今後も適切な維持管理を行い延命化を図っていく必要がある。							コストの方向性	
								維持	

番号	15	施策担当	市民環境部 環境センター廃棄物対策課						
施策名	210412:ごみの発生抑制に向けた普及・啓発								
成果指標名	家庭廃棄物の市民1人1日当たりのごみの排出量								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	g/人日	651	651	651	651			
実績	g/人日	773	699	686	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	ごみの減量とリサイクルの推進は市民及び事業者の協力が不可欠であることから、ごみの発生を抑制する事業として、生ごみ堆肥化の推進、ノレレジ袋運動の支援、エコ商店認証制度、各種イベントにおける啓発活動などを継続して促進していく。								

番号	16	施策担当	市民環境部 環境センター廃棄物対策課						
施策名	210431:清掃思想の普及・啓発								
成果指標名	ごみ分別排出の適正排出率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	99.68	99.68	99.72	99.77			
実績	%	99.68	99.81	99.62	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	ごみの分別排出は、適切なごみ処理を効率的に進めるうえで重要である。また、ごみステーションに不適正排出ごみが残置されることにより、生活環境・衛生環境に悪影響をあたえることから、さらに不適正排出の防止・指導・啓発を徹底する必要がある。								

(5) 公園・緑地の保全と整備

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
公園、憩いの場の整備	17		210521: 緑豊かな都市公園・緑地の整備	建設部 都市整備課	公園トイレ整備事業	ハード	—	—	—	(区分IV) 26.公園や緑地の整備
					市内公園整備事業	ハード	—	—	—	
					公園遊具更新等事業	ハード	—	—	—	
					みどり台緑化重点地区整備事業	ハード	—	—	—	
					公園施設更新・バリアフリー化事業	ハード	—	—	—	
					公園街路樹緑地維持管理事業	施管	現状のまま継続	高い	—	
					緑化推進事業	自主	現状のまま継続	普通	A	
					グリーンベルト活性化事業	ハード	—	—	—	

(6) 生活環境衛生の向上

環境美化活動の推進	18		210611: 河川清掃や空き地の雑草除去の推進	市民環境部 市民生活課	生活環境衛生団体育成事業	自主	現状のまま継続	高い	C	/
					空地対策・害虫駆除事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					環境美化推進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
愛がん動物飼育の適正化		210621: 愛がん動物飼育の指導などの強化	市民環境部 市民生活課	動物愛護対策事業	自主	現状のまま継続	—	—		
				畜犬登録・狂犬病予防事業	経常	—	—	—		

(7) 霊園などの整備

霊園などの整備			210712: 千歳霊園の建設の推進	市民環境部 市民生活課	葬斎場事業	施管	現状のまま継続	—	—	/
					千歳霊園事業	施管	現状のまま継続	—	—	
			210713: 共同墓地の整備	市民環境部 市民生活課	末広霊園・共同墓地事業	施管	現状のまま継続	—	—	

2. 安全で安心して暮らせる快適都市

(1) 防災対策の充実

防災対策の充実	19	●	220111: 総合的な防災対策の推進	総務部 危機管理課	水防センター施設管理業務	施管	現状のまま継続	高い	—	(区分I) 13.自然災害などに対する防災体制
					榊前山火山防災計画業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
					札幌地方山岳遭難防止対策協議会業務	自主	現状のまま継続	高い	B	
					地域防災計画業務	経常	見直して継続-手段	高い	—	
					救助団体支援事業	自主	現状のまま継続	高い	C	
					千歳川救命浮環点検整備業務	施管	現状のまま継続	高い	—	
					北海道消防防災ヘリコプター運行連絡協議会負担金業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
					河川情報収集業務	施管	現状のまま継続	高い	—	
					河川防災ステーション維持管理業務	施管	現状のまま継続	高い	—	
					防災無線管理運営業務	施管	現状のまま継続	高い	—	
			220112: 自主防災組織の充実	総務部 危機管理課	自主防災組織育成事業	経常	—	—	—	
					市民協働防災事業	自主	終了・完了	—	—	
	20	●	220113: 災害時要援護者対策の推進	保健福祉部 福祉課	災害見舞金事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					災害時要援護者支援対策推進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	

(2) 自然災害防止対策の推進

治山治水事業の推進	21	●	220211: 河川の整備と保全	建設部 治水対策担当	河川管理業務	施管	現状のまま継続	普通	—	(区分I) 13.自然災害などに対する防災体制
					流域対策事業	自主	現状のまま継続	高い	A	

番号	17	施策担当	建設部 都市整備課						
施策名	210521：緑豊かな都市公園・緑地の整備								
成果指標名	公園緑地の整備済面積の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	80.00	80.00	80.00	80.00			
実績	%	78.96	76.75	78.44	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	新市街地の拡大に伴う街区公園等の整備は順調に推移しており、運動公園の青空公園整備とグリーンベルト活性化事業、公園施設の更新・バリアフリー化を的確に進めることが課題である。								

番号	18	施策担当	市民環境部 市民生活課						
施策名	210611：河川清掃や空き地の雑草除去の推進								
成果指標名	千歳川清掃事業参加者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	500	500	500	500			
実績	人	500	600	400	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	生活環境衛生団体の事業の中には、市民の年中行事として定着しているものもある。当該施策の事業は、市民の環境衛生、安全を図る上で重要なものであり、今後も引き続き継続していく。								

番号	19	施策担当	総務部 危機管理課						
施策名	220111：総合的な防災対策の推進								
成果指標名	防災訓練の回数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	1	1	1	1			
実績	件	1	0	1	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	平成22年度に開設される千歳市防災学習交流施設を活用し、市民の防災に対する意識の向上を図るとともに、防災リーダーなどの人材の育成を行い、自主防災組織の強化を図っていく。								

番号	20	施策担当	保健福祉部 福祉課						
施策名	220113：災害時要援護者対策の推進								
成果指標名	災害時要援護者の把握率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	—	—	100.0	100.0			
実績	%	—	—	100.0	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	一人暮らしの高齢者や障がい者など、災害時に援護を必要とする方々が増加していると考えており、今後も継続して要援護者対策を推進していく。現在名簿を作成しているが、名簿への掲載確認や利用方法について、具体的な検討が必要である。 また、「福祉避難所」の設定等についても検討していく。								

番号	21	施策担当	建設部 主幹（治水対策担当）						
施策名	220211：河川の整備と保全								
成果指標名	千歳川河川整備計画による整備延長（千歳市管内）								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	km	20.4	20.4	20.4	20.4			
実績	km	20.4	20.4	20.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	千歳川流域の治水対策については「千歳川河川整備計画」に基づく堤防整備、遊水地整備を流域市町と連携し、事業の促進を要望する。								

(3) 交通安全の推進

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
交通安全対策の充実	22		220311: 生涯にわたる交通安全教育の推進	市民環境部 市民生活課	交通安全指導員配置業務	自主	現状のまま継続	—	—	(区分Ⅳ) 10. 交通安全への取り組み
			220313: 交通安全運動の推進	市民環境部 市民生活課	交通量調査事務事業	自主	見直して継続-手段	高い	C	
					交通安全協会補助事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					交通安全推進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
交通安全環境の整備	23	220314: 市民交通傷害保険事業の推進	市民環境部 市民生活課	市民交通傷害保険事業	自主	休止・廃止	—	—		
				220322: 交通安全施設の整備	市民環境部 市民生活課	千歳市交通安全教育施設管理事務事業 (交通公園管理)	自主	現状のまま継続	高い	
						スクールゾーン整備事業	自主	現状のまま継続	高い	

(4) 防犯対策の充実

防犯対策の充実		220411: 暴力追放、防犯体制の充実、強化	市民環境部 市民生活課	暴力追放・防犯対策事業	自主	現状のまま継続	—	—	(区分Ⅰ) 11. 地域での防犯対策
				防犯・交通安全市民活動促進事業	自主	見直して継続-手段	—	—	

(5) 消防・救急体制の強化

消防基盤の高度化		220512: 消防装備の充実強化	消防本部 消防課	被服・消防備品購入業務	経常	—	—	—	(区分Ⅲ) 12. 消防・救急体制
				AED整備事業	ハード	—	—	—	
				空気呼吸器更新整備事業	ハード	—	—	—	
				消防車両更新増強事業	ハード	—	—	—	
				消防車両・消火栓等維持管理業務	施管	現状のまま継続	—	—	
				消火栓修繕業務	ハード	—	—	—	
消防組織の充実強化	24	220513: 消防防災通信体制の高度化	消防本部 消防課	消防救急デジタル無線整備事業	ハード	—	—	—	
				緊急通信指令施設管理業務	施管	見直して継続-手段	—	—	
				消防職員研修等派遣・訓練業務	経常	現状のまま継続	高い	—	
消防組織の充実強化		220521: 常備消防組織の充実	消防本部 消防課	消防表彰・栄典業務	自主	現状のまま継続	普通	A	
				市町村消防広域化事業	経常	現状のまま継続	高い	—	
消防組織の充実強化		220522: 消防団組織の活性化	消防本部 消防課	消防団運営業務	経常	—	—	—	
				220523: 救急高度化の推進	消防本部 消防課	メディカルコントロール体制構築事業	自主	現状のまま継続	—
火災予防の推進	25	220532: 予防啓発の推進	消防本部 消防課	火災予防等推進普及事業	自主	見直して継続-手段	普通	A	
				建築物・危険物規制事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
				火災予防啓発等事業	経常	現状のまま継続	普通	—	
				消防立入検査業務	経常	現状のまま継続	普通	—	
※施策の総合推進				消防総務事務	経常	—	—	—	
				消防庁舎管理業務	経常	—	—	—	
				北海道洞爺湖サミット消防救急対策整備事業	ハード	—	—	—	
				災害出動業務	経常	—	—	—	
				救急業務	経常	—	—	—	

番号	22	施策担当	市民環境部 市民生活課						
施策名	220313：交通安全運動の推進								
成果指標名	千歳市内における交通事故発生件数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	600	500	450	450			
実績	件	506	467	390	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	交通事故死者数は全国的にも減少傾向にあり、これは、道路環境の整備が進んでいることや自動車の安全対策が進歩していることなどに加え、国や都道府県、市町村における各種の交通安全対策による効果も大きいとされている。高齢社会の進展する中、高齢者の事故割合が増加している状況もあり、今後とも交通事故発生原因を踏まえた各種の交通安全対策を継続的に実施していく。								

番号	23	施策担当	市民環境部 市民生活課						
施策名	220322：交通安全施設の整備								
成果指標名	交通安全教育施設の年間利用者								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	20,000	20,000	20,000	20,000			
実績	人	22,668	19,657	23,039	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	交通安全教育施設は、交通ルールを学ぶ場として重要であるが、施設の老朽化や休憩場所がないことなど改修の必要がある。またその際には、最新の交通法規に対応した指導ができるよう検討する必要がある。スクールゾーン整備は現在隔年で塗り替えを行っているが、塗装が薄くなっている場所などは毎年塗り替えを行うなど状況を踏まえ実施していく。								

番号	24	施策担当	消防本部 総務課						
施策名	220521：常備消防組織の充実								
成果指標名	教育訓練等の研修派遣及び資格取得の派遣者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	26	26	26	26			
実績	人	24	19	23	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	災害の多様化・大規模化や市民ニーズの変化に迅速・的確に対応するために、職員の資質向上による消防組織力の充実強化と市民との円滑な協力関係の確立に向けた取組は継続的に実施していく必要がある。また、災害対応力の強化と市民サービスの向上を図るため、市町村の枠を超えた3市消防広域化の実現を目指していく必要がある。								

番号	25	施策担当	消防本部 予防課						
施策名	220532：予防啓発の推進								
成果指標名	防火指導の実施回数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	回	200	200	200	200			
実績	回	171	194	194	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	防火指導等により、市民に対する火災予防思想の普及啓発を図ることは、火災発生件数の抑制につながるものと考えられるが、より効果的な活動を展開する上で、消防関係団体との連携・協力態勢を確実なものとするともに、防火対象物の違反是正や防火・防災管理に関し、立入検査、指導体制の強化を図ることが必要である。								

(6) 水道給水の充実

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
水源の開発と保全			220611: 水源開発の促進	水道局工事課	水源開発事業	自主	現状のまま継続	-	-	
水道施設の整備	26		220621: 浄水施設の整備・拡充	水道局工事課	浄水管理事業	施管	現状のまま継続	高い	-	(区分IV) 28. 上下水道の整備
					水道施設管理事業	施管	現状のまま継続	高い	-	
					公園施設管理事業	施管	現状のまま継続	低い	-	
					浄配水施設更新改良事業	ハード	-	-	-	
					配水施設新設事業	ハード	-	-	-	
	220622: 配水管の整備	水道局工事課	給水施設管理業務	施管	現状のまま継続	-	-			
			量水器管理業務	経常	-	-	-			
			配管図等提供業務	経常	-	-	-			
			配管図等修正業務	経常	-	-	-			
			配水管敷地借上業務	経常	-	-	-			
			配水管点検・修繕業務	経常	-	-	-			
			安全対策業務	自主	現状のまま継続	-	-			
			配水管管理業務	ハード	-	-	-			
			水道施設長期計画策定業務	ハード	-	-	-			
経年管改良事業	ハード	-	-	-						
水道事業の健全経営の推進		220631: 水道事業の健全経営の推進	水道局総務課	水道事業財政運営適正化事業	経常	-	-	-		
				水道事業経営資金安定化事業	経常	-	-	-		
※施策の総合推進				水道局経営審議会開催業務	自主	現状のまま継続	-	-		
				水道事業庁舎管理業務	経常	-	-	-		
				水道事業総務事務	経常	-	-	-		
				水道料金徴収事業	経常	-	-	-		
				水道料金滞納整理業務	経常	-	-	-		
				水道使用者異動業務	経常	-	-	-		
				「水道週間」行事開催事業	自主	現状のまま継続	-	-		

番号	26	施策担当	水道局 工事課						
施策名	220621: 浄水施設の整備・拡充								
成果指標名	1日最大水道用水供給可能水量								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22 (H25)			
	目標	m <sup>3</sup> /日	46,500	46,500	46,500	46,500			
実績	m <sup>3</sup> /日	46,500	46,500	46,500	-	-			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	水道水の安定供給に本施策は不可欠のため、今後も浄水施設の改築・更新を実施するとともに、水道施設や浄水施設の管理を継続する。								

(7) 下水道の整備

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
公共下水道事業の推進	□	□	220711: 公共下水道の施設整備の推進	水道局工事課	「下水道の日」開催事業	自主	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅳ) 28. 上下水道の整備
					排水施設整備業務	ハード	-	-	-	
水洗化普及業務					自主	現状のまま継続	-	-		
処理場施設建設事業					ハード	-	-	-		
事業施行計画の策定					ハード	-	-	-		
補助事業要望業務					ハード	-	-	-		
浸水対策下水道事業					ハード	-	-	-		
公共下水道事業					ハード	-	-	-		
水質改善下水道事業			ハード	-	-	-				
事業施工計画の策定			ハード	-	-	-				
220712: 公共下水道の管理体制の充実			水道局管路維持課	水質調査業務	施管	現状のまま継続	-	-		
				管渠調査修繕業務	施管	現状のまま継続	-	-		
	下水道台帳整備業務	施管		現状のまま継続	-	-				
	市街地の特別巡回点検業務	施管		現状のまま継続	-	-				
	下水道台帳情報提供業務	施管		現状のまま継続	-	-				
	放流河川の油污濁防止業務	施管		現状のまま継続	-	-				
	下水道管敷地借上業務	経常		現状のまま継続	-	-				
	排水施設管理業務	施管		現状のまま継続	-	-				
	汚水分析事業	経常		-	-	-				
	汚泥分析事業	経常		-	-	-				
220721: 地域下水道の整備	水道局管路維持課	個別排水処理施設整備業務	施管	現状のまま継続	-	-				
※施策の総合推進		下水道事業庁舎管理業務	経常	-	-	-				
		下水道事業総務事務	経常	-	-	-				
		下水道事業財政運営適正化事業	経常	-	-	-				
		下水道事業経営資金安定化事業	経常	-	-	-				
		下水道使用料徴収事業	経常	-	-	-				
		負担金・分担金徴収事業	経常	-	-	-				
		下水道使用料等滞納整理業務	経常	-	-	-				
		下水道使用者異動業務	経常	-	-	-				
		負担金・分担金滞納整理業務	経常	-	-	-				

(8) 基地障害防止対策の推進

基地障害防止対策の推進	□	□	220811: C経路対策の推進	建設部 道路建設課	C経路整備事業	ハード	-	-	-
			C経路緑地帯整備事業	ハード	-	-	-		
	220814: 電波障害対策の推進	建設部 営繕課	共同受信施設管理運営業務	施管	現状のまま継続	-	-		
			基地周辺共同受信施設設置事業	ハード	-	-	-		
	220815: 民生安定対策の推進	企画部 空港・基地課	共同受信施設地上デジタル化計画業務	自主	見直して継続-手段	-	-		
			施設区域取得等事務受託事業	経常	-	-	-		
防衛施設周辺環境整備事業			自主	現状のまま継続	-	-			
					在日米軍再編対策事業	自主	現状のまま継続	-	-
					C経路まちづくり事業	ハード	-	-	-

(9) 住宅環境の整備

住宅・宅地対策の充実	□	□	220911: 住環境の優れた住宅・宅地の供給	建設部 建築課	中高層建築物指導業務	自主	現状のまま継続	-	-
			220914: 耐震、耐久性に対する家づくりの促進	建設部 建築課	建築指導業務	経常	-	-	-
公営住宅の整備	□	□	220921: 良質な住環境の整備	建設部 住宅課	耐震改修促進計画策定業務	自主	見直して継続-移管	-	-
					市営住宅管理業務	施管	見直して継続-手段	-	-
					市営住宅営繕業務	施管	見直して継続-手段	-	-
					市営住宅防音機能復旧事業	ハード	-	-	-
					公営住宅建替事業(北栄団地)	ハード	-	-	-
					公営住宅建替事業(いずみ団地)	ハード	-	-	-
					公営住宅建替事業(緑町団地)	ハード	-	-	-
借上り市営住宅整備事業	ハード	-	-	-					
※施策の総合推進					泉沢向陽台住宅用地販売促進業務	自主	見直して継続-手段	-	-
					公的賃貸住宅家賃対策業務	自主	現状のまま継続	-	-
					市営住宅収納業務	経常	-	-	-
					建築基準法第12条に基づく定期報告業務	経常	-	-	-

(10) 快適、安全な冬環境の創出

冬を克服する生活基盤の整備	□	□	221011: 冬季間の交通の確保	建設部 道路管理課	融雪施設設置助成事業	自主	終了・完了	-	-	(区分Ⅰ) 29. 道路や歩道の除排雪
					除雪事業	施管	見直して継続-手段	-	-	
					スタッドレスタイヤ対策事業	施管	現状のまま継続	-	-	

### 第3章 学びあい心ふれあう都市づくり

#### 1. 人の魅力でまちが輝く生涯学習都市

##### (1) 生涯学習のまちづくり

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
市民の主体的な学習活動の支援	27		310111: 連携・協働体制の充実	教育部 企画総務課	教育市民会議提言推進計画管理業務	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分Ⅳ) 18. 生涯学習の情報 や機会の提供
	28		310112: 学習機会の整備	教育部 生涯学習課	生涯学習推進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
			310113: 市民参加機会の拡大	教育部 生涯学習課	千歳学出前講座事業	自主	現状のまま継続			
			310114: 普及・啓発活動の推進	教育部 生涯学習課	生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」事業	自主	現状のまま継続			
多様な市民活動のネットワークづくり			310121: 情報、相談、支援の拠点の整備	教育部 生涯学習課	市民活動交流センター管理運営業務	自主	現状のまま継続			
人材の育成と活用	29		310131: まちづくりに資する人材の育成、自立と連帯感のある人材の育成	企画部 市民協働推進課	みんなで、ひと・まちづくり事業	自主	現状のまま継続	高い	A	

#### 2. 豊かな心と人間性を育む教育文化都市

##### (1) 幼稚園教育の振興

教育機会の充実	30	●	320111: 幼稚園就園の奨励	教育部 企画総務課	幼稚園教育振興事業	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分Ⅰ) 01. 子育て環境や支援
---------	----	---	------------------	--------------	-----------	----	---------	----	---	-----------------------

## 学びあい心ふれあう都市づくり

市民の生涯にわたる主体的な学習活動を促進し、まちづくりへの参加機会の拡大に努めるほか、千歳市の特性を生かした文化やスポーツの振興、次代を担う心豊かな青少年の育成を進めます。  
また、国内外との多様な交流活動をめざし、各種活動の支援や交流を促す環境づくりに取り組みます。

番号	27	施策担当	教育部 企画総務課						
施策名	310111：連携・協働体制の充実								
成果指標名	提言を具体化した実施計画における各事業の実施・運用割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	—	—	100.0	100.0			
実績	%	—	—	98.5	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	幼稚園教育から生涯教育までの、地域の特性を活かした新たな教育の在るべき方向性を検討した「千歳市の教育を考える市民会議」からの提言の推進に向け、推進計画を策定し施策を展開している。このことは、当市の教育環境の充実のみならず市民協働によるまちづくりの観点からも有効な施策であることから、現状のまま施策を推進する。								

番号	28	施策担当	教育部 生涯学習課						
施策名	310112：学習機会の整備								
成果指標名	千歳学出前講座開催数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	回	400	400	400	400			
実績	回	404	389	404	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市民と行政が情報を共有し、または市民同士の交流のきっかけをつくり市民活力を高める上で有効な手段である。市民の学習ニーズは、多様化、高度化、専門化が進んでいるため、市民ニーズに沿ったメニューの開設とともに、我が街再発見につながるようなメニューの掘り起こしをしていく。								

番号	29	施策担当	企画部 市民協働推進課						
施策名	310131：まちづくりに資する人材の育成、自立と連帯感のある人材の育成								
成果指標名	ひと・まちづくり助成事業及び協働事業申請件数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	—	7	9	11			
実績	件	—	9	11	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	施策の実施により、「市民活動（趣味、スポーツ等）」の活性化に寄与していると考え。その活動を「市民公益活動（まちづくりにつながる活動）」に発展させるためには、これまで以上に、市民協働施策との相互連携が重要となってくることから、今後、市民協働施策への併合も視野に検討を進める。								

番号	30	施策担当	教育部 企画総務課						
施策名	320111：幼稚園就園の奨励								
成果指標名	幼稚園就園率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	71.0	71.0	70.0	70.0			
実績	%	64.5	66.4	67.5	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	当市における幼稚園教育を担う、私立幼稚園の教育環境整備や運営経費などの支援は、幼稚園教育振興を推進させるための手段として、必要なことと考える。また、保護者の負担の軽減や幼稚園を活用した子育て支援対策の推進に向けた取組も重要であることから、当施策を継続実施する。今後、子育て支援対策との関連などにより幼稚園教育の環境の変化も想定されることから、状況に対応した事業を展開できるよう努める。								

(2) 小中学校教育の充実

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
教育機会の拡充	31		320211: 大規模校の解消	教 育 部 教 企 画 総 務 課	富丘中学校分離校建設事業	ハード	-	-	-	
			320213: 就学支援の充実	教 育 部 学 校 教 育 課	就学援助業務	経常	現状のまま継続	高い	-	
			320214: 通学手段の充実	教 育 部 学 校 教 育 課	通学事務	自主	現状のまま継続	-	-	
開かれた学校づくりの推進	32		320222: 地域に開かれた学校運営の推進	教 育 部 学 校 教 育 課	学校評議員設置事業	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分1) 19.小・中学校の教育環境
教育活動の充実	33		320231: 特色ある教育課程の確立	教 育 部 学 校 教 育 課	特色ある教育活動支援業務	自主	見直して継続-手段	-	-	
		教育課程編成業務			経常	-	-	-		
			320235: 情報化や国際化に対応した教育の推進	教 育 部 学 校 教 育 課	英会話指導業務	自主	見直して継続-手段	高い	A	
		外国青年招致事業			自主	現状のまま継続	高い	B		
	320237: 児童生徒の豊かな人間形成の推進	教 育 部 学 校 教 育 課	課外活動等支援事業	自主	現状のまま継続	-	-			
	320239: 教育相談、指導の充実	教 育 部 青 少 年 課	適応指導教室運営事業	自主	見直して継続-手段	-	-			
快適な学校施設などの整備、充実			320241: 学校施設・設備などの整備、充実	教 育 部 教 企 画 総 務 課	小学校維持管理業務	施管	現状のまま継続	-	-	
					中学校維持管理業務	施管	現状のまま継続	-	-	
					教育財産管理業務	経常	-	-	-	
					小学校営繕事業	ハード	-	-	-	
					中学校営繕事業	ハード	-	-	-	
					小中学校大規模改修事業	ハード	-	-	-	
					小中学校防音機能復旧事業	ハード	-	-	-	
	320244: 学校施設耐震化の推進	教 育 部 教 企 画 総 務 課	小中学校耐震改修事業	ハード	-	-	-			
教職員の研修・福利厚生の充実	34		320251: 教職員の研修活動の推進	教 育 部 学 校 教 育 課	教職員事務	経常	現状のまま継続	普通	-	
					教育関係機関補助事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					教職員研修事務	経常	現状のまま継続	高い	-	
		320252: 教職員の福利厚生の充実	教 育 部 学 校 教 育 課	教員住宅維持管理業務	施管	見直して継続-手段	-	-		
	教職員住宅入退去管理事務			経常	-	-	-			
			教職員健康診断業務	経常	-	-	-			
			永年勤務者表彰業務	経常	-	-	-			
※施策の総合推進					小中学校運営管理業務	経常	-	-	-	
					教育委員会運営管理業務	経常	-	-	-	
					就学事務	経常	-	-	-	
					教科書業務	経常	-	-	-	
					学校編成適正化事務	経常	-	-	-	
					児童生徒安全対策事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					北斗中学校区学校支援地域本部事業	自主	見直して継続-手段	-	-	

番号	31	施策担当	教育部 学校教育課						
施策名	320213：就学支援の充実								
成果指標名	経済的理由等により就学が出来ない児童生徒数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	0	0	0	0			
実績	人	0	0	0	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	事務事業である援助金等の支給については、厳格な審査のうえ他自治体とも均衡を図りながら適切に執り行うこととし、適時見直しながら継続する。								

番号	32	施策担当	教育部 学校教育課						
施策名	320222：地域に開かれた学校運営の推進								
成果指標名	情報開示が進んでいる学校数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	校	—	—	—	24			
実績	校	—	—	—	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	学校評議員会は学校と地域を結ぶ公の機関として位置付けられており、個人情報の開示に課題があるものの、今後についても継続して開催し、開かれた学校づくりを進める。								

番号	33	施策担当	教育部 学校教育課						
施策名	320235：情報化や国際化に対応した教育の推進								
成果指標名	英会話授業の実施している小学校数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	校	17	17	17	17			
実績	校	17	17	17	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	今後は小学校においても外国人講師を派遣する方向で検討を進めており、現状における事業を進めながら優れた指導体制を構築していく。								

番号	34	施策担当	教育部 学校教育課						
施策名	320251：教職員の研修活動の推進								
成果指標名	懲戒処分を受けた教職員数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	0	0	0	0			
実績	人	1	4	3	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	教職員の服務監督機関として、人事管理や研修等の業務は必要不可欠であり、費用対効果を意識しながら、今後も継続して実施していく。								

(3) 保健・体育の充実

中項目	一次評価 (優劣)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート		
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度		優先度	
保健・体育の充実			320312: 学校保健、安全教育の推進	教 育 部 学 校 教 育 課	学校保健安全業務	経常	—	—	—	〈区分Ⅰ〉 19. 小・中学校の教育環境	
学校給食の充実			320321: 衛生管理体制の強化	教 育 部 学 校 給 食 センター	給食提供事業	経常	—	—	—		
					給食費取扱事業	経常	—	—	—		
			320322: 給食施設の充実	教 育 部 学 校 給 食 センター	給食センター管理運営事業	施管	見直して継続-手段	—	—		—
					給食センター屋上防水整備事業	ハード	—	—	—		
					給食センター食器洗浄機更新事業	ハード	—	—	—		
給食センター食器類更新事業	ハード	—	—	—							

(4) 特殊教育の充実

教育機会の拡充			320412: 就学指導と就学支援の充実	教 育 部 学 校 教 育 課	特別支援学校等就学者支援事業 特殊教育事業	自主 経常	現状のまま継続 —	—	—	—	〈区分Ⅰ〉 20. 障がいのある児童などの教育環境
---------	--	--	----------------------	--------------------	--------------------------	----------	--------------	---	---	---	------------------------------

(6) 高等教育の充実

多様な高等教育機会の確保			320621: 各種専門教育機関の育成・誘致	教 育 部 企 画 総 務 課	高等教育業務	経常	—	—	—	
			320622: 修学支援の充実	教 育 部 企 画 総 務 課	奨学金事業	自主	見直して継続-拡大	—	—	

(7) 社会教育の充実

学習機会の充実	35	320711: 地域課題などに関する学習機会の充実	教 育 部 生 涯 学 習 課	社会教育活動支援業務	自主	現状のまま継続	普通	B	〈区分Ⅳ〉 18. 生涯学習の情報や機会の提供	
				生涯学習まちづくり推進事業	自主	現状のまま継続	普通	A		
		320712: 高齢者の学習、世代間交流機会の充実	教 育 部 生 涯 学 習 課	高齢者学級開催事業	自主	現状のまま継続	—	—		
				320713: 国際化に対応した学習機会の充実	教 育 部 生 涯 学 習 課	ユネスコ協会活動支援事業	自主	現状のまま継続		—
学習支援体制の充実	36	320714: 男女共同参画を促す学習機会の充実	教 育 部 生 涯 学 習 課	女性団体活動支援事業	自主	現状のまま継続	—	—		
				320722: 生涯学習活動の促進	教 育 部 生 涯 学 習 課	社会教育委員設置事業	自主	見直して継続-手段		高い
心を育てる家庭教育の充実	37	320741: 家庭教育力の向上	教 育 部 生 涯 学 習 課	P T A 活動支援事業	自主	現状のまま継続	普通	B		
				家庭教育講座開催事業	自主	現状のまま継続	高い	A		
公民館機能の充実		320751: 公民館の運営体制の充実	教 育 部 文 化 施 設 課	公民館施設管理事業	施管	現状のまま継続	—	—		
図書館機能の充実		320762: 図書館資料の整備・充実	教 育 部 文 化 施 設 課	図書館施設管理業務	施管	現状のまま継続	—	—	〈区分Ⅱ〉 21. 芸術文化活動の促進	
				320763: 図書館情報システムの充実	教 育 部 文 化 施 設 課	移動図書館車更新事業	ハード	—		—
		図書館管理事業	経常	—	—	—				
※施策の総合推進					はたちのつどい開催事業	自主	現状のまま継続	—	—	

番号	35	施策担当	教育部 生涯学習課						
施策名	320711：地域課題などに関する学習機会の充実								
成果指標名	市民教養セミナー参加者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	回	400	500	900	1,000			
実績	回	455	879	1,034	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市民が地域課題や今日的な課題に取り組む動機づけになっているため今後も継続的な学習機会の提供し、地域の教育力向上を図っていく。								

番号	36	施策担当	教育部 生涯学習課						
施策名	320722：生涯学習活動の促進								
成果指標名	意見交換数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	回	12	15	15	15			
実績	回	12	15	14	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	生涯各期ごとに社会教育行政施策の在り方などの問題点の把握や改善方針が示されているほか、近隣の社会教育委員との合同研修など積極的に活動を展開しており、継続すべき事業である。また、本市における社会教育行政の地域ニーズに沿った問題・課題を抽出し、平成23年度以降10カ年の社会教育長期計画を策定していく。								

番号	37	施策担当	教育部 生涯学習課						
施策名	320741：家庭教育力の向上								
成果指標名	「理解できた」と回答した家庭教育講座受講者の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	78	80	87	88			
実績	%	80	87	88	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	家庭教育関連講座は、子どもの健やかな成長を願い家庭教育に関する学習の機会を提供するものであり、子どもが基本的な生活習慣や豊かな情操、思いやり、善悪の判断、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割を担っている。このことから、今後も地域で子育てを支える意識を高めるなどの展開を継続していく。								

(8) 市民文化の創造

中項目	一次評価 (得点)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
文化活動に親しむ機会の拡充			320814: 文化施設の整備	教育部 文化施設課	市民文化センター・市民ギャラリー施設管理業務	施管	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅱ) 21. 芸術文化活動の促進
芸術文化活動の促進	38		320821: 市民の芸術文化活動の促進	教育部 文化施設課	文化活動支援事業	自主	見直して継続-移管	高い	A	

(9) 文化財の保護と活用

ふるさと風土とのふれあいの推進	39		320912: 自然や歴史、文化にふれあう機会の拡充	教育部 埋蔵文化財センター	文化財保護普及事業	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分Ⅳ) 22. 文化財や史跡の伝承保存
					文化財調査事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
埋蔵文化財の保護と活用			320921: 埋蔵文化財の発掘調査と整備、活用	教育部 埋蔵文化財センター	指定史跡保存管理事業	経常	-	-	-	
					埋蔵文化財調査業務	経常	-	-	-	
伝統文化の保存と継承	40		320922: 埋蔵文化財の調査研究、保存管理、公開の推進	教育部 埋蔵文化財センター	文化財保護保存業務	経常	-	-	-	
					埋蔵文化財センター管理業務	施管	見直して継続-拡大	-	-	
			320931: 伝統文化の保存と継承・理解の促進	教育部 埋蔵文化財センター	市指定文化財保存伝承活動補助事業	自主	現状のまま継続	高い	A	

(10) スポーツの振興

生涯スポーツの推進	41		321011: 生涯スポーツの啓発、普及	教育部 スポーツ課	イベントの事務事業	自主	現状のまま継続	高い	B	(区分Ⅳ) 23. スポーツ活動の推進
					スポーツ普及・推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	
					水泳普及促進事業	自主	見直して継続-統合	普通	C	
スポーツ施設の整備			321031: スポーツ施設の整備	教育部 スポーツ課	スポーツ施設備品整備事業	経常	-	-	-	
					スポーツ施設整備事業	ハード	-	-	-	
					321032: 施設運営の充実	教育部 スポーツ課	スポーツ施設管理事業	施管	見直して継続-手段	
温水プール運営事業	自主	見直して継続-統合	-	-						
					温水プール施設管理事業	施管	見直して継続-手段	-	-	

(11) 青少年の健全な育成

青少年健全育成活動の推進			321111: 青少年健全育成活動の推進	教育部 生涯学習課	青少年健全育成事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅱ) 24. 青少年の健全育成
					放課後子どもプラン推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
					青少年会館施設管理事業	施管	現状のまま継続	-	-	
青少年の非行防止と指導体制の充実			321131: 青少年指導センター活動の充実	教育部 青少年課	青少年非行防止事業	自主	現状のまま継続	-	-	

3. 人とふれあう北の交流都市

(1) 人と地域が育む国際交流の推進

市民による国際交流の推進	42		330121: 国際性豊かな人材の育成	企画部 市民協働推進課	国際交流事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	(区分Ⅳ) 25. 国際交流・都市間交流
					ジュニア・エイト・サミット開催事業	自主	終了・完了	高い	-	

(2) 多様な地域間交流の推進

多様な交流ネットワークの形成			330211: 多様な交流ネットワークの形成	企画部 市民協働推進課	姉妹都市交流事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅳ) 25. 国際交流・都市間交流
----------------	--	--	------------------------	----------------	----------	----	-----------	---	---	-------------------------

番号	38	施策担当	教育部 文化施設課						
施策名	320821：市民の芸術文化活動の促進								
成果指標名	文化団体組織数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	団体	155	158	160	163			
実績	団体	158	160	163	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市内には文化活動に関係する団体が約160団体あるが、ほとんどの団体は財政が脆弱な状況であるため、財政的な支援や活動機会・活動意欲を高める機会の提供に関するニーズは高い。今後は、文化芸術活動はその自主性は尊重しつつも、多くの人間に恵沢をもたらすものであることから、将来にわたっても文化芸術を創造し享受できるように支援していく。								

番号	39	施策担当	教育部 埋蔵文化財センター						
施策名	320912：自然や歴史、文化にふれあう機会の拡充								
成果指標名	文化財保護普及事業に参加した市民の数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	670	900	720	720			
実績	人	1,040	1,985	1,657	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	文化財保護普及事業は、市民が郷土の自然や歴史などを正しく理解する手段として必要であり、今後も継続して実施するが、埋蔵文化財センターの移転により展示室や体験学習室を活用した普及活動の拡大が見込まれる。また、文化財調査事業は、千歳を理解するために必要な郷土資料を調査保存し、データを集積する基礎的な事業であり、今後も継続していく。								

番号	40	施策担当	教育部 埋蔵文化財センター						
施策名	320931：伝統文化の保存と継承・理解の促進								
成果指標名	保存と継承が必要な郷土芸能や伝統文化の数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	2	2	2	2			
実績	件	2	2	2	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市指定の無形文化財は、地域の努力によって、保存伝承されてきた千歳固有の郷土芸能及び伝統文化である。これらを保存し次世代へ継承する活動を市が直接行うのではなく、文化財の保持団体と地域が協力して実施してきたことは高く評価できる。市としては、今後も補完的な支援を継続し、保存伝承活動が衰退しないよう支えていく必要がある。								

番号	41	施策担当	教育部 スポーツ課						
施策名	321011：生涯スポーツの啓発、普及								
成果指標名	スポーツ事業の参加者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	3,672	3,694	4,454	4,574			
実績	人	3,192	3,193	4,109	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	生涯スポーツの啓発・普及として、各種事業に取り組んでおり、新規スポーツイベントも実施し、参加者の拡大等一定の成果が現れているものと思われる。今後は、既存の事業の評価を通じて、市民ニーズに対応した事業の見直しを行っていくとともに、少子高齢化等を踏まえ将来的なスポーツニーズの把握に努め、スポーツ施設を管理する指定管理者とも協力しながら事業の充実を図っていかねばならない。また、平成21年度から指定管理制度を導入した温水プールにおいては、講習会等の自主事業の展開により、市民スポーツの普及を行う。								

番号	42	施策担当	企画部 市民協働推進課						
施策名	330121：国際性豊かな人材の育成								
成果指標名	国際交流事業における相互訪問人数、歓迎事業参加人数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	190	200	205	220			
実績	人	282	257	256	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	これまでの取組は一定の効果があげていると考えられるが、国際交流に最も重要な人材の育成は時間のかかる作業であり、今後も着実に取り組んでいく必要がある。								

# 第4章 魅力と活力あふれる都市づくり

## 1. 魅力ある高次機能都市

### (1) 情報・通信機能の充実

中項目	一次評価 (優劣)	二次評価	小項目 ■: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
高度情報システムの確立			410111: 地域情報システムの導入	総務部 行政管理課	地域情報化推進事業	自主	現状のまま継続	-	-	
			410112: 情報化推進体制の確立	総務部 行政管理課	情報提供システム運用等業務 IT基礎技能修得等住民サポート事業	経常 自主	- 現状のまま継続	- -	- -	

### (2) 道路体系の整備

自動車専用道路網の整備			410211: 高速道路の整備	建設部 事業庶務課	高速道路建設促進期成会業務	自主	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅱ) 30. 道路の整備
広域幹線道路網の整備	43		410221: 国道の整備	建設部 事業庶務課	国道整備促進業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
準広域幹線道路網の整備	44		410231: 道道の整備	建設部 事業庶務課	道道整備促進業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
都市内幹線道路網の整備	45		410241: 都市計画道路の整備	建設部 道路建設課	29号通整備事業	ハード	-	-	-	
					ひばりヶ丘通整備事業	ハード	-	-	-	
					北南通整備事業	ハード	-	-	-	
					南2号道路(鉄北通)整備事業	ハード	-	-	-	
			410242: 幹線道路の整備	建設部 道路建設課	東8線道路整備事業	ハード	-	-	-	
					東7線道路整備事業	ハード	-	-	-	
JR千歳線の高架事業の整備	46	●	410251: 鉄道高架事業の促進	企画部 まちづくり推進課	鉄道高架事業調査業務	自主	見直して継続-手段	普通	A	
生活道路の整備			410261: 快適な道路環境の整備	建設部 道路建設課	街路灯整備事業	ハード	-	-	-	
					道路舗装補修事業	施管	現状のまま継続	-	-	
					道路用地確定・用地取得事業	施管	現状のまま継続	-	-	
					千歳駅周辺交通バリアフリー地区整備事業	ハード	-	-	-	
					市道整備事業	ハード	-	-	-	
				410262: 市道の適切な維持管理	建設部 道路建設課	道路総合管理業務	施管	現状のまま継続	-	-
						千歳駅西口施設管理業務	施管	現状のまま継続	-	-
						千歳駅・長都駅前自転車駐輪場管理業務	施管	現状のまま継続	-	-
						街路灯維持管理事業	施管	現状のまま継続	-	-
						道路維持管理業務	施管	現状のまま継続	-	-
※施策の総合推進					北海道用地対策連絡協議会会費事業	自主	現状のまま継続	-	-	

## 魅力と活力あふれる都市づくり

市内外はもちろん、国内外との総合的な交通・情報ネットワークの整備をさらに進めるほか、地域の特性や都市景観を重視した都市開発、市街地整備を推進します。

また、既存産業の振興とともに、研究開発機能の拡充とこれと結びついた各産業の新たな展開に取り組みます。

番号	43	施策担当	建設部 事業庶務課						
施策名	410221：国道の整備								
成果指標名	道央圏連絡道路（新千歳空港－石狩湾新港間）の総延長に対する供用率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	km	46.4	46.4	46.4	46.4			
実績	km	46.4	46.4	46.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	冬期間雪と氷に覆われ、また、広域分散型の地域構造を形成している北海道には、地域間の経済的発展だけではなく、医療・福祉・教育といった分野においても年間を通じて安心して利用できる高規格道路の整備が必要である。高規格道路は、整備区間全線が供用されて初めてその効果を発揮できるため、期成会要望活動を推進し、早期建設促進に努めたい。								

番号	44	施策担当	建設部 事業庶務課						
施策名	410231：道道の整備								
成果指標名	道道泉沢新千歳空港線の道道支笏湖公園線までの供用率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22 (H27)			
	目標	%	74.4	74.4	74.4	74.4			
実績	%	74.4	74.4	74.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	現在、泉沢向陽台西端までの供用のため行き止まりになっている。このため、産業、流通、観光道路や防災上の観点からも幹線道路として十分に効果が発揮していないので、早期供用に努めたい。								

番号	45	施策担当	建設部 道路建設課						
施策名	410241：都市計画道路の整備								
成果指標名	「冬期円滑すれ違い道路」利用量								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	台・km	0	0	0	1,410			
実績	台・km	0	0	0	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	都市計画道路等の幹線道路の整備は、都市機能の充実に不可欠であるため、今後も交通量等に基づく優先度等を考慮しながら計画的に事業を推進していく。								

番号	46	施策担当	企画部 まちづくり推進課						
施策名	410251：鉄道高架事業の促進								
成果指標名	JR高架整備事業の採択								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	0	0	0	0			
実績	件	0	0	0	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	踏切部の交通実態を把握する上で、今後も交通遮断調査の実施は必要であるが、鉄道高架事業延長については、長都駅周辺の住宅地開発状況を注視しながら、少子高齢化や人口減少社会の到来など、社会経済状況の変化を見通す中で総合的な見地から円滑な道路交通確保に向けた検討を行う。								
2次評価 〈評価委員会〉	鉄道高架事業については、都市交通の円滑化や生活環境の向上などに効果があると考えているが、実現に向けては困難な課題も大きい。このため、交通混雑の解消や鉄道交通の安全性の確保に向けて、鉄道高架以外の具体的な方策を検討していく必要がある。							コストの方向性	
								維持	

(3) 総合交通ネットワークの整備

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 ■: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
新千歳空港の機能整備	47		410311: 新千歳空港の地方拠点空港としての整備	企画部 空港・基地課	空港機能整備促進事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					新千歳空港整備事業	経常	—	—	—	
			410312: 新千歳空港の国際拠点空港化	企画部 空港・基地課	航空思想の普及啓蒙	自主	見直して継続-手段	高い	C	
					国際拠点空港促進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
交通輸送体制の充実	48	●	410322: バス輸送の充実	市民環境部主幹 公共交通担当	千歳市循環型コミュニティバス運行事業	自主	現状のまま継続	高い	B	(区分Ⅰ) 31. バスの利用のしやすさ
					バス路線確保対策補助事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					地域公共交通利用促進事業	自主	現状のまま継続	高い	C	

(4) 都市景観の向上

総合的な都市景観の形成			410411: 都市景観形成基本計画の推進	企画部 まちづくり推進課	景観形成推進業務	自主	現状のまま継続	—	—	(区分Ⅱ) 32. 市街地の整備やまちの景観の向上
魅力ある街並みの形成	49		410422: 街路と沿道空間の景観形成	建設部 道路建設課	電線類地中化事業	ハード	—	—	—	

(5) 秩序ある新千歳空港周辺地域の整備

新千歳空港周辺地域の整備	50		410511: 空港支援機能の整備	企画部企画課	地域開発計画推進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分Ⅳ) 36. 企業誘致や企業活動の支援
千歳オフィス・アルカディアの整備			410542: 業務支援機能整備の促進	産業振興部 産業振興課	オフィスアルカディアを核とした産業活動促進事業	自主	現状のまま継続	—	—	

(6) 魅力ある市街地の整備

計画的な市街地の整備			410611: 計画的な市街地整備の推進	企画部 まちづくり推進課	都市計画推進業務	経常	—	—	—	(区分Ⅱ) 32. 市街地の整備やまちの景観の向上
					都市計画決定業務	経常	—	—	—	
					路外駐車場指導業務	経常	—	—	—	
					開発指導業務	経常	—	—	—	
住環境の優れた宅地供給の促進			410621: 宅地開発事業の促進	建設部 都市整備課	清算金事業	経常	—	—	—	
					土地区画整理組合管理事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					区画整理補助事業	自主	現状のまま継続	—	—	
住居表示の充実			410651: 住居表示の充実	建設部 都市整備課	住居表示事業	経常	—	—	—	

番号	47	施策担当	企画部 空港・基地課						
施策名	410312：新千歳空港の国際拠点空港化								
成果指標名	国際線の着陸回数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	便	2,600	2,700	2,800	2,900			
実績	便	2,792	2,842	2,945	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	国際線旅客数は80万人を超え平成22年3月には国際線専用の旅客ターミナルの供用開始が予定されるなど、着実に国際拠点空港として整備が進められている。 今後も地域経済の活性化を図るため、24時間運用や地理的優位性を活かし国際拠点空港化に必要な空港機能の充実、海外路線誘致等の活動を行うとともに、24時間空港化に伴う生活環境の維持と、空港と地域が共生したまちづくりを推進する。								

番号	48	施策担当	市民環境部 主幹（公共交通担当）						
施策名	410322：バス輸送の充実								
成果指標名	市内バス路線年間利用者数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	千人	—	1,450	1,450	1,450			
実績	千人	—	1,436	—	—				
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	地域の公共交通は地域の経済社会活動の基盤であるとともに、環境や福祉面においても重要な役割を担っている。 今後も路線バスの安定確保のための補助制度の運用や身近な移動手段としての循環バスの運営による公共交通網の維持を基本とし、さらにバス交通全体の活性化を図るために効果的な利用促進策の展開を図っていく必要がある。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。 地域公共交通の活性化のためには、市民や地域の協力が不可欠であることから、今後も千歳市地域公共交通会議等の意見を参考にしながら、バスの利用促進に向けた取組を進めるとともに、継続して、普及啓発活動やバス路線の交通環境整備に努める必要がある。 また、特にコミュニティバスの利用促進を図るためには、バス路線の経路延長やバスの新設、運行数の見直しなど、バス事業者と連携して、公共交通サービスの向上に努めていく必要がある。							コストの方向性	
							維持		

番号	49	施策担当	建設部 道路建設課						
施策名	410422：街路と沿道空間の景観形成								
成果指標名	電線類地中化整備延長								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	km	0.6	0.6	0.3	0.3			
実績	km	0.6	0.6	0.3	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	良好な自然環境の保全と、より美しく快適な街並みづくりとして、電線類地中化は有効な施策であるが、事業費の関係から、将来的な動向は流動的な側面がある。 今後、国の施策や電線類地中化協議会等の情報に注視し適切な対応を図る必要がある。								

番号	50	施策担当	企画部 企画課						
施策名	410511：空港支援機能の整備								
成果指標名	空港貨物取扱量								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	t	250,000	250,000	250,000	250,000			
実績	t	218,616	228,755	245,607	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	厳しい経済状況のなか、千歳・苫小牧地方拠点地域整備推進協議会や空港周辺協議会の一員として、常に新千歳空港周辺地域への企業立地の促進に資する取組を進めており、引き続き国内外への積極的な活動を展開するため、相互に緊密な連携を図っていく。								

## 2. 活力ある産業拠点都市

### (1) 農業の振興

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
農業経営の体質強化			420121: 農業経営の改善、近代化	産業振興部 農林振興課	経営安定化対策事業	經常	—	—	—	(区分Ⅱ) 35. 農業の振興
					畜産担い手育成総合整備事業	ハード	—	—	—	
					農業経営支援事業	自主	見直して継続-手段	—	—	
			420127: (財)道央農業振興 公社活動の活性化	産業振興部 農林振興課	北海道農業担い手育成センター助成事業	經常	—	—	—	
					農業振興対策事業	自主	現状のまま継続	—	—	
					農業経営基盤強化促進対策事業	經常	—	—	—	
	51		420128: 営農指導の強化	産業振興部 農林振興課	水田営農・転作推進事業	經常	現状のまま継続	普通	—	
					畜産資金利子交付事業	經常	現状のまま継続	高い	—	
					石狩東地区乳牛検定組合運営助成事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					畜産振興事業	自主	現状のまま継続	高い	C	
					酪農ヘルパー組合助成事業	自主	現状のまま継続	高い	B	
					畜産環境整備助成事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
		420129: 市営牧場の整備	産業振興部 農林振興課	牧場管理事業	自主	見直して継続-手段	—	—		
				牧場(機械等)整備事業	ハード	—	—	—		
				市営牧場ふん尿処理施設整備事業	ハード	—	—	—		
農業基盤の整備	52		420131: 土地基盤の整備と 優良農地の確保	産業振興部 農村整備課	農業振興地域整備促進事業	經常	現状のまま継続	普通	—	
					農地転用事務手続き	經常	現状のまま継続	普通	—	
					道営新川地区畑地帯総合整備事業	ハード	—	—	—	
					国営道央用水地区土地改良事業	ハード	—	—	—	
					土地改良事業調整業務	經常	現状のまま継続	普通	—	
			420132: 農業用排水路施設の 機能維持・増進	産業振興部 農村整備課	農業用排水路維持管理事業	施管	現状のまま継続	—	—	
					排水機場施設管理事業	施管	現状のまま継続	—	—	
					農業用掘削機更新事業	ハード	—	—	—	
					国営造成施設管理体制整備促進事業	經常	—	—	—	
					農地・水・環境保全向上対策支援事業	經常	—	—	—	
		420133: 農業災害の防止	産業振興部 農村整備課	耕地防風林維持管理事業	施管	現状のまま継続	—	—		
都市と農村の交流		420141: 都市交流と結びついた 農業の推進	産業振興部 農林振興課	グリーン・ツーリズム促進事業	自主	見直して継続-拡大	—	—		
				420142: 都市住民の需要に 即した生産の振興	産業振興部 農村整備課	東千歳活性化支援事務	自主	見直して継続-手段	—	—
特定地域の振興	53		420151: 地域振興対策の推進			産業振興部 農林振興課	駒里地域等振興推進事業	自主	現状のまま継続	高い
※施策の総合推進					有害鳥獣等駆除事業	經常	—	—	—	
					クマ防除事業	自主	現状のまま継続	—	—	

### (2) 林業の振興

森林の整備と保護	54		420211: 健全な森林の育成	産業振興部 農林振興課	森林整備担い手対策推進事業	經常	現状のまま継続	高い	—
					民有林整備事業	經常	現状のまま継続	普通	—
					森林整備普及啓発事業	自主	現状のまま継続	普通	A

番号	51	施策担当	産業振興部 農林振興課						
施策名	420128：営農指導の強化								
成果指標名	経営改善のために融資を受けた認定農業者件数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	5	5	5	5			
実績	件	1	6	10	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	農業を取り巻く状況は、担い手不足、営農者の高齢化や、農産物の自由化による価格の低迷、地域間競争など極めて厳しい状況におかれている。このため、担い手の確保や営農の近代化を図るとともに、酪農・養豚農家の経営安定と畑作農家の収穫量の増加に繋がる事業を推進し、農業基盤の強化に努めていく。								

番号	52	施策担当	産業振興部 農村整備課						
施策名	420131：土地基盤の整備と優良農地の確保								
成果指標名	優良農地整備率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	ha	1,594	1,594	1,594	1,613			
実績	ha	1,594	1,594	1,594	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	食料自給率向上は国の農政における喫緊の課題であり、石狩管内でも有数の農業生産額を算出する千歳市としても、より一層生産性を向上させるために優良農地の確保を図る必要がある。このため今後は農家の意向を取りまとめ、暗渠排水や客土事業などの土地改良事業を進めていく。								

番号	53	施策担当	産業振興部 農林振興課						
施策名	420151：地域振興対策の推進								
成果指標名	駒里地区のそば作付面積								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	ha	20.0	20.0	20.0	20.0			
実績	ha	19.3	28.7	19.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	駒里地域は、従前から営農している農業者と、農村再生特区に参入した新規営農者が連携して、地元産のソバを提供する蕎麦店の営業や農産物等の直売所の開設、地域の特産品とするためニンニク栽培など、地域住民自らが地域の振興に努めている。さらに地域の振興を図って行くため、市としてはソフト面からの支援も必要である。								

番号	54	施策担当	産業振興部 農林振興課						
施策名	420211：健全な森林の育成								
成果指標名	民有林の下草刈り、間伐面積								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	ha	90.00	90.00	90.00	90.00			
実績	ha	49.72	90.72	86.97	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	千歳市の民有林は6.5%と少ないが、森林の持つ公益的機能が重視されてきていることから、林業関係団体と連携しながら、適切な除伐や伐採後の植樹などの指導や森林愛護の機運を高めていくための啓発にも力を入れていく必要がある。								

(3) 内水面漁業の振興

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
ヒメマス資源の保護・増殖			420314: ヒメマス資源の保護意識の普及と啓蒙	産業振興部 観光振興課	ヒメマス保護事業	自主	現状のまま継続	-	-	
内水面漁業の育成	55		420322: 漁業者・漁業団体の育成	産業振興部 観光振興課	漁業協同組合指導育成事業	自主	現状のまま継続	高い	A	

(4) 工業の振興

企業誘致の推進			420411: 製造業の誘致	産業振興部 企業支援課	企業誘致推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅳ) 36. 企業誘致や企業活動の支援
			420416: ものづくり企業の誘致	産業振興部 企業支援課	ものづくり産業誘致事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
立地企業などの振興			420422: 中小企業の振興	産業振興部 企業支援課	工業庶務事業	経常	-	-	-	
					企業活動促進事業	自主	現状のまま継続	-	-	

(5) 高度技術産業の集積

光科学技術の国際的研究開発拠点の形成			420513: 研究開発活動の推進	産業振興部 科学技術振興課	ホトニクスバレープロジェクト推進事業	自主	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅳ) 37. 光科学技術などの高度技術産業の振興
高度技術産業集積地域の形成	56		420531: 企業・研究機関などの誘致促進	産業振興部 科学技術振興課	道央地域新事業創出促進事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					美々研究ゾーン企業誘致推進業務	自主	現状のまま継続	高い	B	

(6) 商業の振興

商業機能の強化			420611: 経営の近代化・安定化	産業振興部 商業労働課	中小企業相談所支援事業	自主	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅲ) 33. 日常の買い物環境
					中小企業対策支援事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					公衆浴場設備整備補助事業	自主	現状のまま継続	-	-	
商業振興体制の確立	57	●	420621: 時代に合った商業団体の育成	産業振興部 商業労働課	商店街振興組合連合会補助事業	自主	現状のまま継続	高い	A	(区分Ⅱ) 34. 中心市街地のにぎわいづくり
中心商店街の活性化			420631: 生活のあらゆる面をカバーする商店街づくり	産業振興部 商業労働課	商業等活性化事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
					中心市街地活性化推進事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					中心市街地整備改善事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					TMO推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-	
			420634: 地域性のある商店街づくり	産業振興部 商業労働課	商店街振興事業補助事業	自主	現状のまま継続	-	-	
地域の独自商品開発			420642: 地場製品の販売促進	産業振興部 商業労働課	一村一品推進事業	自主	現状のまま継続	-	-	(区分Ⅲ) 33. 日常の買い物環境

(7) 市民生活に密着した流通機構の充実

公設地方卸売市場の活性化			420713: 販売力の強化	産業振興部 公設卸売市場	公設地方卸売市場施設管理事業	施管	現状のまま継続	-	-	
					公設地方卸売市場運営業務	自主	見直して継続-手段	-	-	
					食料品卸センター運営業務	施管	見直して継続-手段	-	-	

番号	55	施策担当	産業振興部 観光振興課						
施策名	420322：漁業者・漁業団体の育成								
成果指標名	組合員のヒメマス漁獲量								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	尾	—	—	7,000	7,000			
実績	尾	—	—	7,000	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	千歳市の重要な観光資源であり、地域経済の活性化につながるヒメマスの資源回復を推進するために、今後も支笏湖漁業協同組合と連携してヒメマスの保護や増殖に取り組む必要がある。								

番号	56	施策担当	産業振興部 産業支援室科学技術振興課						
施策名	420531：企業・研究機関などの誘致促進								
成果指標名	(財)道央産業技術振興機構における研究開発数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	件	3	3	3	3			
実績	件	3	2	3	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	今後も引き続き、道央産業技術振興機構との連携のもと、研究開発支援制度を活用した研究開発活動の積極的な促進を図る。 また、光科学技術を中心とした研究開発事業に取り組み、高度な産業技術開発企業・研究機関の誘致集積を図る。								

番号	57	施策担当	産業振興部 商業労働課						
施策名	420621：時代にあった商業団体の育成								
成果指標名	千歳市商店街振興組合連合会の組合員数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	会員	270	270	270	270			
実績	会員	269	258	247	—	—			
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	千歳市商店街振興組合連合会は各商店街振興組合を統括し、商店街を活性化する重要な役割を担っており、環境整備など公共の福祉増進に資する事業への補助を継続する。 各振興組合の組合員数が減少する傾向にあり、組合の維持運営に苦慮している振興組合があることから、振興組合連合会との情報交換を密にして動向を注視していく。								
2次評価 〈評価委員会〉	評価表の「施策の現況と課題」にも触れられているように、個店の売上額の減少や経営者の高齢化などから、連合会の組合員数は減少傾向にあるが、平成22年度に新しい振興組合が本格始動する動きもある。 今後も商店街振興組合や連合会の行う事業は、地域のにぎわい創出にもつながるものであることから、継続して連合会と連携し、意欲的な商業者の育成など、魅力ある商店街づくりを進める必要がある。 本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、まち全体の商業振興、さらには中心市街地のにぎわいづくりを総合的に進める必要がある。							コストの方向性	
									維持

(8) 観光の振興

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □:今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート				
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度 優先度					
観光都市としての魅力づくり	58	●	420811:周遊型観光の確立	産業振興部 観光振興課	千歳情報発信ブース管理運営事業	自主	見直して継続-手段	普通	C	(区分Ⅱ) 38.観光都市としての魅力づくり			
					国立公園支笏湖管理業務	自主	現状のまま継続	高い	B				
					観光振興アクションプラン推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	A				
			420814:観光サービス施設の整備	産業振興部 観光振興課	支笏湖温泉管理業務	自主	見直して継続-手段	-	-				
					支笏湖公衆トイレ管理業務	施管	現状のまま継続	-	-				
					苔の洞門業務	自主	見直して継続-手段	-	-				
					サーモンパーク業務	自主	見直して継続-手段	-	-				
			420821:四季のイベントの充実	産業振興部 観光振興課	420821:四季のイベントの充実	産業振興部 観光振興課	イベント支援事業	自主	見直して継続-手段		-	-	
							420823:誘致宣伝と情報提供体制の強化	観光物産展事業	自主		現状のまま継続	-	-
								観光PR事業	自主		見直して継続-手段	-	-
観光振興体制の確立		420831:総合推進体制の整備	産業振興部 観光振興課	支笏湖活性化推進事業	自主	見直して継続-手段	-	-					
				観光機関連携業務	自主	現状のまま継続	-	-					
				観光客受入体制整備事業	自主	現状のまま継続	-	-					

(9) 働く場の確保と人材育成

労働者福祉の充実	59		420911:労働者の生活安定と福祉の向上	産業振興部 商業労働課	労働会館管理運営事業	施管	見直して継続-手段	普通	-	(区分Ⅰ) 39.働く場の確保		
					千歳市技能功労者等表彰事業	自主	現状のまま継続	普通	A			
					労働団体公益事業補助事業	自主	現状のまま継続	普通	C			
					勤労者生活資金貸付事業	自主	見直して継続-手段	普通	B			
					420912:労働者の余暇の充実	産業振興部 商業労働課	勤労青少年の日行事負担金事業	自主	見直して継続-手段		-	-
							勤労者共済制度対策事業	自主	現状のまま継続		-	-
雇用対策の充実	60	●	420921:雇用の創出と安定	産業振興部 商業労働課	自衛隊地方協力本部誘致事業	自主	現状のまま継続	高い	A			
					雇用情報センター設置運営事業	自主	見直して継続-手段	普通	C			
					季節労働者就労対策事業	自主	現状のまま継続	普通	D			
					千歳市シルバー人材センター補助事業	自主	現状のまま継続	高い	B			
			420922:職業能力の開発・向上	産業振興部 商業労働課	千歳市技能士会補助事業	自主	見直して継続-手段	-	-			
					千歳職業訓練協会補助事業	自主	現状のまま継続	-	-			

第5章参加と連携による都市づくり

1. 明るく開かれた市民参加都市

(1) 男女共同参画社会の実現

あらゆる分野への男女共同参画の促進	61	510112:地域や社会への男女共同参画の推進	市民環境部 男女共同参画推進課	男女共同参画推進事業	自主	現状のまま継続	普通	A	(区分Ⅳ) 06.男女が等しく社会参加できる環境づくり
男女共同参画の支援		510124:女性の健康づくりと相談・指導体制の充実	市民環境部 男女共同参画推進課	女性相談事業	自主	現状のまま継続	-	-	

番号	58	施策担当	産業振興部 観光振興課						
施策名	420811：周遊型観光の確立								
成果指標名	千歳市の観光客入り込み数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
目標	千人	4,500	4,500	5,000	5,000	5,200	B	B	維持
実績	千人	4,297	5,594	4,798	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	観光客の動きが団体旅行から個人やグループへ、また観光振興は地域完結型から広域連携へと変化してきていることから、今後は地域内の観光事業者や団体との連携はもとより、周辺の市町村や観光事業者・団体と連携した広域的な周遊観光の確立も重要となってくる。このことから、今後は広域連携を進める事業を加えていく必要がある。								
2次評価 (評価委員会)	二次評価委員会は、当施策の今後の方向性及びその内容について、承認する。千歳のイメージ向上や周遊型観光を確立する上で、さっぽろ広域観光圏整備計画に基づき市町村間の広域連携を進めるとともに、地域の特産品等を活用した千歳のブランド化についても、各関係者と連携・支援を図っていく必要がある。また、観光を取り巻く現状を踏まえ、実効性のある観光振興計画を策定していく必要がある。本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、観光都市としての魅力づくりを総合的に進める必要がある。							コストの方向性	維持

番号	59	施策担当	産業振興部 商業労働課						
施策名	420911：労働者の生活安定と福祉の向上								
成果指標名	連合北海道千歳地区連合の組合員数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
目標	人	3,100	3,150	3,150	3,150	3,150	B	B	維持
実績	人	3,061	3,116	3,031	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	人材派遣や非正規労働者の増加など雇用の形態が大きく変化し、労働者や労働団体を取り巻く環境は厳しい状況にある。労働者の生活の安定化や福利厚生充実、技能の向上を図る団体への補助などは必要な事業であり、継続して取り組んでいくが、勤労者生活貸付資金制度は利用が低迷しており、他市の状況や利用が低迷している理由などを調査・分析し、貸付制度のあり方について検討していく。								

番号	60	施策担当	産業振興部 商業労働課						
施策名	420921：雇用の創出と安定								
成果指標名	千歳・恵庭地域の新規求職者数のうち就職した人の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
目標	%	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	B	B	維持
実績	%	24.4	22.8	21.4	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	雇用の確保は、本市の財政基盤の確立及び市民生活の向上に必要な不可欠なものであり、引き続き企業誘致による雇用の場の創出やハローワーク等関係機関との連携を強化しながら、市民の就労機会の拡大や就労支援に努めるとともに、国などの雇用対策の動向に注視して必要な対策を講じていく。								
2次評価 (評価委員会)	世界同時経済不況などの影響により、厳しい雇用状況が続いており、「有効求人倍率」は低下し、また、「市民の満足度」も低い結果となっている。このことから、雇用の確保が順調に推移しているとはいえない。本市においては、引き続き国や道と呼应して緊急の経済対策や雇用対策に取り組むとともに、さらにハローワーク等関係機関と連携を密にし、市民の就労活動や企業の雇用に関する就職相談・情報提供等に努める必要がある。また、近年誘致した企業の操業が順調に進展していることから、新規雇用も生まれており、今後、新たな戦略に基づく企業誘致の取組が必要である。本施策とともに関連する他の施策の推進を図り、雇用対策の充実、働く場の確保に向けて総合的に取り組む必要がある。							コストの方向性	拡大

### 参加と連携による都市づくり

性別や年齢を問わず、多様な市民参加の場づくりに努めるとともに、地方分権への対応を見据え、市民と行政による新たな相互関係を構築します。

また、行政運営の改革や広域的な市町村連携事業を推進します。

番号	61	施策担当	市民環境部 男女共同参画推進課						
施策名	510112：地域や社会への男女共同参画の推進								
成果指標名	各種審議会の女性委員登用率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
目標	%	35.5	36.0	36.5	37.0	37.5	B	B	維持
実績	%	32.7	32.3	34.2	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	少子・高齢化社会への対応に有効とされる男女共同参画社会を形成する重要性や、形成の阻害要因となる「性別役割分担意識」の解消について、今後も広く市民に周知するとともに、地域における男女共同参画意識の啓発事業を市民協働により、さらに効果的に推進する必要がある。								

(2) 市民参加のまちづくり

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
広報・広聴の充実	62		510211: 広報活動の充実	企画部 広報広聴課	市役所だより掲載事業	自主	現状のまま継続	高い	C	(区分Ⅳ) 40. 広報誌やホームページなどの情報提供
					新聞雑誌広告掲載事業	自主	見直して継続-手段	高い	B	
					仲長記録映画製作事業	自主	見直して継続-手段	高い	A	
					広報・市民カレンダー発行事業	自主	現状のまま継続	高い	A	
					市政記者クラブ事務局事業	自主	現状のまま継続	高い	D	
広報・広聴の充実			510212: 市民意向の把握	企画部 広報広聴課	市民の声を聴く事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅱ)
市民と行政のパートナーシップによるまちづくり			510221: 市民と行政の新たなパートナーシップの構築	企画部 市民協働推進課	市民協働推進業務	自主	現状のまま継続	-	-	41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制
※施策の総合推進					ふるさとづくり事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					東京千歳会運営業務	自主	現状のまま継続	-	-	
					表彰・栄典事務	自主	現状のまま継続	-	-	
					市制施行50周年記念事業	自主	終了・完了	-	-	
					自衛隊交流事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					自衛隊協力団体支援業務	自主	現状のまま継続	-	-	
					自衛隊体制維持要望活動事業	自主	現状のまま継続	-	-	

2. 新時代を見据えた自主・自立都市

(1) 地方分権時代に向けた行財政システムの確立①

機能的な行政組織の確立	63		520112: 新たな行政需要に対応した組織づくり	総務部 行政管理課	組織管理事業	経常	現状のまま継続	高い	-	(区分Ⅲ)
					市民対応事務改善事業	自主	見直して継続-手段	普通	A	
積極的・創造的な職員の育成	64		520121: 市民に信頼される職員の育成	総務部職員課	職員研修業務	経常	現状のまま継続	普通	-	42. 窓口対応や窓口サービスの提供
					人事評価システム検討業務	経常	見直して継続-手段	普通	-	
弾力的な人事配置の推進			520131: 弾力的な人事配置の推進	総務部職員課	職員人事管理業務	経常	-	-	-	
快適な職場環境の形成			520141: 快適な職場環境の形成	総務部職員課	職員勤務条件策定業務	経常	-	-	-	
					安全衛生管理業務	経常	-	-	-	
					職員福利厚生事業	経常	-	-	-	
					職員健康管理業務	経常	-	-	-	
総合行政システムの構築と事務改善の推進	65		520151: 行政情報データベースの構築	総務部 行政管理課	千歳市総合行政システム導入事業	自主	見直して継続-手段	-	-	(区分Ⅳ) 40. 広報誌やホームページなどの情報提供
					千歳市総合行政システム事業	経常	-	-	-	
					千歳市イントラネット事業	経常	見直して継続-手段	高い	-	
					財務会計システム導入業務	自主	現状のまま継続	高い	A	
					戸籍電算化事業	自主	見直して継続-手段	高い	B	
			520153: 行政情報データベースを活用した行政情報の提供	総務部 行政管理課	北海道電子自治体プラットフォーム事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					住民基本台帳ネットワークシステム事業	経常	-	-	-	

番号	62	施策担当	企画部 広報広聴課						
施策名	510211：広報活動の充実								
成果指標名	「情報提供が十分に行なわれている」と回答した市民の割合								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	—	—	40.0	40.0			
実績	%	—	—	33.6	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	市民協働のまちづくりを推進するうえで、出来る限り、市政情報を適切に市民に提供することは重要であり継続して各事業を実施する。 また市民に情報受信機能として浸透してきているメディアの報道記事を通してタイムリーに、またIT機器を活用して「必要とする時期に、必要とする情報」を市民が入手できるようなシステムの研究を進めていく。								

番号	63	施策担当	総務部 行政管理課						
施策名	520112：新たな行政需要に対応した組織づくり								
成果指標名	特別職及び病院医療職を除く各年度4月1日現在の職員数								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	人	824	815	782	771			
実績	人	815	782	771	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	引き続き、組織・機構の簡素合理化を進めるとともに、様々な行政課題や市民ニーズに対応した取組を適正に執行できる必要最小限の職員数とする。 また、市民サービスの向上を図るための事務改善事業を積極的に推進する。								

番号	64	施策担当	総務部 職員課						
施策名	520121：市民に信頼される職員の育成								
成果指標名	職員研修受講率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	50	50	50	50			
実績	%	62	63	75	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	多様な価値観や地域の個性に根ざした豊かさを実現する分権型社会の推進がより一層求められる中、職員個々の能力向上は不可欠である。職員の能力開発の中心的手法である「職員研修」の内容の充実を図るとともに、人事評価システム検討業務においては、試行評価等を継続して実施するなど、全職員への本格導入に向けて取り組む。								

番号	65	施策担当	総務部 行政管理課						
施策名	520152：情報ネットワークを活用した各種事務改善の推進								
成果指標名	一般行政職のイントラネット整備率								
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性
		H18	H19	H20	H21	H22			
	目標	%	100	100	100	100			
実績	%	100	100	100	—	—			
今後の方向性 総合評価 (部次長評価)	イントラネットや財務会計システムは、事務の改善・効率化に大きく寄与している。 今後は、財務会計システムの更新や戸籍事務の電算化について導入に向け取り組むこととする。 また、平成22年までを期間とする「千歳地域情報化計画」の次期計画やより安価で安定性のあるネットワークシステムについて検討することとする。								

(1) 地方分権時代に向けた行政システムの確立②

中項目	一次評価 (番号)	二次評価	小項目 □: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業				アンケート			
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度		優先度		
効率的な行政運営の推進	66		520161: 事務事業の見直しと民間活力の活用	総務部 行政管理課	行政評価システム推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	B			
					第4次行政改革推進事業	自主	見直して継続-手段	高い	A			
開かれた行政の推進	67		520172: 情報公開制度の推進 520173: 個人情報保護制度の推進 520174: 統計や行政資料の整備	総務部 総務課	情報公開事業	経常	-	-	-			
					個人情報保護事業	経常	-	-	-			
					文書管理事業	経常	現状のまま継続	高い	-			
					行政情報提供事業	自主	現状のまま継続	高い	A			
財政運営の健全化	68		520181: 財政運営の効率化	総務部 財政課	財政運営業務	経常	現状のまま継続	高い	-			
					財政状況調査公表業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					公債費業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					償還金管理業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					予備費管理業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					公営企業等繰出金業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					公益法人会計業務	経常	現状のまま継続	普通	-			
					新地方公会計制度導入事業	経常	現状のまま継続	高い	-			
					520182: 財政運営の適正化	総務部 財政課	資金管理業務	経常	-		-	-
					※施策の総合推進						調査企画事務	経常
					新長期総合計画推進業務	経常	-	-	-			
					庁内企画調整業務	経常	-	-	-			
					長期総合計画策定業務	自主	現状のまま継続	-	-			
					市長渉外業務	経常	-	-	-			
					秘書業務	経常	-	-	-			
					総務事務	経常	-	-	-			
					庁舎維持管理事務	経常	-	-	-			
					本庁舎エレベータ防火防災スクリーン設置事業	ハード	-	-	-			
					法令調査、訴訟等業務	経常	-	-	-			
					例規文書の審査作成及び編集業務	経常	-	-	-			
					議案審査及び作成業務	経常	-	-	-			
					車両管理業務	経常	-	-	-			
					安全運転車両保険事故事務	経常	-	-	-			
					バス等運転業務	経常	-	-	-			
					職員給与管理業務	経常	-	-	-			
					入札参加資格事務	経常	-	-	-			
					入札・契約業務	経常	-	-	-			
					入札・契約情報管理業務	経常	-	-	-			
					指定管理者制度業務	経常	-	-	-			
					市有財産管理業務	経常	-	-	-			
					財産台帳電算化導入業務	自主	現状のまま継続	-	-			
					不動産取得・借上業務	経常	-	-	-			
					市有財産処分業務	経常	-	-	-			
					出資管理業務	経常	-	-	-			
					税証明等発行業務	経常	-	-	-			
					固定資産税賦課業務(償却資産)	経常	-	-	-			
					法人市民税賦課業務	経常	-	-	-			
					その他税等集計業務	経常	-	-	-			
					市税条例改正等業務	経常	-	-	-			
					軽自動車税賦課業務	経常	-	-	-			
					市道民税賦課調定業務	経常	-	-	-			
					固定資産税賦課業務(土地)	経常	-	-	-			
					特別土地保有税免除認定業務	経常	-	-	-			
					固定資産税賦課業務(家屋)	経常	-	-	-			
					市税徴収業務	経常	-	-	-			
					納税貯蓄組合業務	経常	-	-	-			
					過年度税等還付業務	経常	-	-	-			
					向陽台支所行政事務事業	経常	-	-	-			
					向陽台支所庁舎管理事業	経常	-	-	-			
					東部支所行政事務事業	経常	-	-	-			
					支笏湖支所庁舎管理事業	経常	-	-	-			
					支笏湖支所行政事務事業	経常	-	-	-			
					外郭団体出納業務	経常	-	-	-			
					住民登録業務	経常	-	-	-			
					千歳市民サービスセンター管理運営事業	経常	-	-	-			
					西庁舎管理業務	経常	-	-	-			
					資金管理事務	経常	-	-	-			
					収入事務	経常	-	-	-			
					用品出庫事務	経常	-	-	-			
					各会計歳入歳出決算調製事務	経常	-	-	-			
					物品出納事務	経常	-	-	-			
					支出事務	経常	-	-	-			
					審査業務	経常	-	-	-			

(2) 広域行政の推進

広域行政の推進			520211: 周辺市町村との連携	企画部 企画課	広域行政推進事業	自主	現状のまま継続	-	-	
---------	--	--	-------------------	------------	----------	----	---------	---	---	--

番号	66	施策担当	総務部 行政管理課							
施策名	520161：事務事業の見直しと民間活力の活用									
成果指標名	第4次行政改革後期実施計画（H19～H21）の取り組みの実施率									
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性	
		H18	H19	H20	H21	H22				
	目標	%	40	60	80	100				100
実績	%	42	63	83	—	—				
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	第4次行政改革は、H21までを期間として各種取組を進めることとしている。H20時点では、24項目の取組のうち20項目を実施しており、今後は未着手の取組について進める必要がある。社会経済情勢が大きく変化しているとともに情報関連分野の技術革新がめざましいことから、未実施の取組を進めるにあたっては、新たな情報技術や市民ニーズ等、取り巻く環境を把握するとともに費用対効果を勘案しながら実施を検討することとする。									

番号	67	施策担当	総務部 総務課							
施策名	520174：統計や行政資料の整備									
成果指標名	「要覧ちとせ」の提供部数									
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性	
		H18	H19	H20	H21	H22				
	目標	冊	1,800	1,800	1,700	1,700				1,700
実績	冊	1,581	1,438	1,677	—	—				
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	行政情報の提供においては、統計や行政資料の整備・充実を図り、プライバシーに配慮して市民に必要な情報を行うとともに、ホームページの更なる活用等により、より多くの市民へ迅速に情報を伝えるための方策を検討していく必要がある。また、「新千歳市史」の編さんの通史編・下巻刊行については、その緊急性等を考慮し、刊行時期や規模等の検討を行う。									

番号	68	施策担当	総務部 財政課							
施策名	520181：財政運営の効率化									
成果指標名	財政健全化対策による削減効果累積額									
指標データ	単位	過年度実績		評価年度	目標値	最終目標値	施策の達成度	事業構成の妥当性	コストの方向性	
		H18	H19	H20	H21	H22				
	目標	億	31.0	57.0	90.0	130.0				—
実績	億	34.3	60.1	91.2	—	—				
今後の方向性 総合評価 〈部次長評価〉	長引く景気低迷の影響により税収の伸びが期待できない中、高齢化の進展により社会福祉費の増加が見込まれる。引き続き、財政運営業務を中心に長期的視点で財政の効率化を進めていく。									

※法定受託事務

中項目	一次評価 (標準)	二次評価	小項目 ■: 今年度評価した施策	施策担当	施策を構成する事務事業			施策評価結果		アンケート
					事務事業名	種類	今後の方向性	貢献度	優先度	
法定受託事務					土地利用規制等対策事業	法定	-	-	-	
					地価公示業務	法定	-	-	-	
					公拓法届出業務	法定	-	-	-	
					委託統計調査事業	法定	-	-	-	
					統計調査円滑化事業	法定	-	-	-	
					自衛官募集事業	法定	-	-	-	
					国民保護計画業務	法定	-	-	-	
					戸籍証明事務	法定	-	-	-	
					旅券受付・交付事務	法定	-	-	-	
					国民年金受給資格事務	法定	-	-	-	
					老人保健管理運営事業	法定	-	-	-	
					戦傷病者、戦没者遺族等援護業務	法定	-	-	-	
					生活保護費支給及び医療扶助業務	法定	-	-	-	
					生活保護事業	法定	-	-	-	
					特別児童扶養手当給付事業	法定	-	-	-	
					児童手当給付事業	法定	-	-	-	
					児童扶養手当給付事業	法定	-	-	-	
					選挙人名簿調製業務	法定	-	-	-	
					検察審査員選定業務	法定	-	-	-	
					裁判員選定業務	法定	-	-	-	
					不在者投票管理業務	法定	-	-	-	
					農業委員会業務推進事業	法定	-	-	-	
					農業者年金加入促進事業	法定	-	-	-	
					優良農地確保事業	法定	-	-	-	
				農地保有合理化事業	法定	-	-	-		

※施策評価の対象外

対象外					固定資産評価審査委員会業務	經常	-	-	-	
					議会運営事業	經常	-	-	-	
					議員会・議員OB会事務局業務	自主	現状のまま継続	-	-	
					政務調査事業	經常	-	-	-	
					議会活動広報事業	自主	現状のまま継続	-	-	
					行政視察対応事業	經常	-	-	-	
					常任委員会等調査事業	經常	-	-	-	
					会議録等調査事業	經常	-	-	-	
					議事運営事業	經常	-	-	-	
					選挙管理委員会運営業務	經常	-	-	-	
					明るい選挙推進業務	經常	-	-	-	
					農業委員会委員選挙人名簿調製業務	經常	-	-	-	
					選挙執行業務	經常	-	-	-	
					監査事務	經常	-	-	-	
					公平審査	經常	-	-	-	